

平成27年2月10日

会員各位

一般社団法人 全日本特殊鋼流通協会
調査研究委員会
委員長 北 信 一
(公印省略)

第72回(平成26年度第3四半期)景況アンケート調査報告

拝啓 会員の皆様には、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本アンケートは毎月実施の統計調査と同一方法で行いました。本アンケートは特殊鋼流通の現状を知る上で大変重要な資料となるものです。このため回答率UPを図るため皆様のご協力をお願いしましたが、回答率は前回より上がって57%でした。今回ご回答いただけなかった会員様には次回は是非ご回答くださいますようお願い申し上げます。また、皆様のニーズに応えるため改善を重ねてまいりますので、皆様には引き続きご協力をいただくとともにご意見ご要望をお寄せください。

なお、この景況アンケート調査報告は、全日本特殊鋼流通協会のホームページにて閲覧可能となっておりますので併せてご利用ください。

敬具

1. アンケート回答率

支部・地区名	回答数	事業所	回答率	前回回答率
東京	42	79	53%	52%
大阪	50	86	58%	55%
名古屋	37	61	61%	61%
東北	6	11	55%	45%
北関東	6	11	55%	64%
静岡	3	5	60%	60%
九州	3	5	60%	67%
総計	147	258	57%	56%

2. 各設問に関するコメント

問3. 貴社の平成26年10月～12月の売上高は

イ. 前期比:「かなり増加」「やや増加」が32%から34.7%に増加しました。

ロ. 前年同期比:「かなり増加」「やや増加」は58.3%から47%に減少しました。

問4. 業績についての詳細は次のとおりです。

イ. 今期:「黒字」が56.9%から57.1%とほぼ横ばいでした。

ロ. 前期比:「良くなっている」は18.8%から15%に減少、「あまり変わらない」が59%から59.2%とほぼ横ばい、「悪くなっている」が21.5%から25.2%に増加しています。

ハ. 来期の業績見通しは:「かなり良くなる」「やや良くなる」が18.1%から19.7%に、「あまり変わらない」が50.7%から59.2%に増加、「やや悪くなる」「かなり悪くなる」が23.6%から15.6%に減少しています。

ニ. 今後の業界の景気は:「かなり良くなる」「やや良くなる」が29.2%から21.8%に減少、「あまり変わらない」は52.1%から59.9%に、「やや悪くなる」「かなり悪くなる」は13.9%から16.4%に増加しています。

一般社団法人 全日本特殊鋼流通協会
U R L : <http://www.zentokkyo.or.jp>
E-mail: <mailto:info@zentokkyo.or.jp>

問5. 貴社の取扱商品の販売価格は前期に比べて？

「上昇気味」の割合は、「構造用鋼」「工具鋼」「ステンレス」は減少しました。「切断賃」「機械加工賃」は増減なしでした。増加した取扱商品はありませんでした。

問6. 貴社の在庫は？

在庫が「多い」「やや多い」は28.5%から29.9%に、「適量」は56.3%から58.5%に増加、「少ない」「やや少ない」は15.3%から11.5%に減少しています。

問7. 金融機関の対応について

「厳しくなった 融資枠・金利・その他」が4.9%から3.4%に、「変わらない」が87.5%から83%に減少、「良くなった 融資枠・金利・その他」が4.2%から6.1%に増加しました。

「その他」の内容は、以下の1件でした。

地区	金融機関の対応について その他の内容
名古屋	営業所の為、金融機関との付き合いは少ない

問8. 来期の設備投資計画は、「社屋倉庫」で増加、「車」「鋸盤」「工作機械」「パソコン・事務機」で減少しています。

問9. 現在直面している経営上の問題点は？

「販売価格安」「競争激化」「客先ニーズの変化」「人件費増」「人件費以外の経費増」「従業員の確保難」「社員のレベルアップ」「空洞化」が減少していますが、「販売不振」「取引条件の悪化」「資金繰り」「事業後継者難」「為替の変動」が増加しています。

問10. 適正な利益が確保されているか？

「確保されている」と回答した会社は27.8%から32.7%に増加、「なかなか確保できない」「あきらめている」が70.2%から65.3%に減少しています。

「確保されている」の方法の内容を表にまとめています。

地区	「確保されている」 その方法
東京	圧倒的な品質・納期・24時間フル稼働という意識を常に持つ
東京	粗利率向上のための努力をする
東京	仕入価格と販売価格のバランスのとれた商売
東京	過去の（H20、H24、H25）の工作機、設備投資による
大阪	海外取引の強化
大阪	適正価格をお客様に理解して頂いています
大阪	普通に価格が上がれば同様のマージンをかけるのみ
大阪	安い物件は特別以外は受けない
大阪	・安価な販売を極力断る事 ・メーカーへの価格交渉
名古屋	納期対応、安売りしない
名古屋	経費の節約と利益の出る仕入と販売の価格設定
名古屋	付加価値提案による利益確保
名古屋	安値を受注しない又は、仕入先にも価格協力をしてもらっている
名古屋	無理な営業活動はしない
名古屋	製造原価のコスト低減
名古屋	付加価値を極力つける動きを取っている
東北	値下げしない

問11. 平成26年10～12月の売上が前期（7～9月）に比べて

「売上増加の要因」の内容を表にまとめています。

地区	売上増加の要因
東京	一部の特定ユーザー向けが増加

東京	自動車、ポンプ部品が増加された
東京	設備投資関係が少し増加している
東京	新規得意先の売上増加
大阪	自動車部品の増加
大阪	需要が回復傾向
大阪	販売先数の増加等（新規先等による）
大阪	消費税増税の関係で今期より前期の方が調整の影響が大きかったのと、9月末半期決算で調整が入り、その分10月が増えたこと
大阪	スポット大型案件が寄与
大阪	工作機械部品や建機部品関連が増加した
大阪	5%
大阪	・物件受注　・多少の単価UP
大阪	自動車部品製造用金型向け材料の好調と熱間鍛造用金型加工品の受注が有ったため
名古屋	前期7-9月は余りにも自然の売上減少の為
名古屋	工作機械関連の顧客の受注状況が良くなっている
名古屋	増減なしで横這い
名古屋	工作機械等が堅調だった為
名古屋	7-9月が良くなかったから
名古屋	客先需要の増加
名古屋	新規受注獲得

「売上減少の要因」の内容を表にまとめています。

地区	売上減少の要因
東京	競争激化と景気の落込みムードの浸透
東京	自動車、建機の減産
東京	力不足
東京	自動車関係を中心とし、目に見えた生産量アップがないため
東京	11月が営業日18日、昨年同期比で1日少ないのが要因で、大きな問題ではない
東京	世の中全体の景気後退
大阪	仕入価格の値上がりに伴う価格問題。加工賃の価格下落
大阪	スポット案件の減少
大阪	わかりません
大阪	要因が分からないので苦労しています
大阪	大手ベアリングメーカーの在庫調整
大阪	農機メーカーの生産減が大きいと思っています
大阪	大型機械のニーズが減っている
大阪	消費税の先送り
大阪	選挙により商品が動かない、国外、中国、欧州の不安があり、経済がストップしている
大阪	自動車関係の動きが多少減ってきた
名古屋	顧客の需要減
名古屋	自動車関連の注文数が減少の為

一般社団法人 全日本特殊鋼流通協会
U R L : <http://www.zentokkyo.or.jp>
E - m a i l : <mailto:info@zentokkyo.or.jp>

名古屋	環境の為
東北	販売不振
東北	自動車関連企業の減産
北関東	受注減（利益率は改善されている）
静岡	経済全体の勢いが失速したため。特に自動車の国内販売の低迷

問 12. 昨年 10 月に経営効率化委員会で行いました新事業アンケートで「滞留在庫の市場開設を全特協のホームページで行う」のアイデアがありましたが、開設したら

「是非使用したい」と回答した会社は 15.6%、「使用しない」と回答した会社は 10.9%、「どちらとも言えない」と回答した会社は 53.7%でした。

それぞれの理由と開設の場合の問題点・アドバイスの内容を表にまとめています。

「是非使用したい」理由

地区	滞留在庫市場/使用理由
東京	滞留在庫で必要な物があれば利用したい
大阪	紐切れした特定顧客向け在庫の活用の為
大阪	滞留在庫はスクラップにするには惜しい物なのと、自社だけで販売するには限界があるため
名古屋	お互いにメリットがあると思います
名古屋	滞留在庫があり処分したい
北関東	材質廃盤品（鋼種処分）
北関東	互いに有効活用出来たら良い
静岡	滞留在庫は最終的にスクラップ処分になる事も多く、少しでも値がつけばプラスになる

「使用しない」理由

地区	滞留在庫市場/不使用理由
東京	市況にどのような影響が出るか見極めたい
東京	売り物になるような滞留在庫はない
大阪	「滞留在庫」と発表すると値引き対象となる可能性が大。それにより、その他の在庫も値下がりするかも？

「どちらとも言えない」理由

地区	滞留在庫市場/どちらとも言えない理由
東京	おもしろそうだが、詳細を把握していない為
大阪	一般的な在庫なら、都度同業社と話が可能。わざわざホームページに上げなくても
大阪	特殊材料が多い
大阪	ステンレスなので、この協会においてはマイノリティ
大阪	仕様での限定が多く、対応しづらい
大阪	販売価格の低下になるかも？
大阪	オープンにすることによって本来売れるものが、適正価格で売れないケースも想定される
大阪	現在の滞留在庫は何をもって滞留とするのか
名古屋	扱い量が少ないので滞留するまでの過剰在庫はない
名古屋	やり方次第だと思います

開設の場合の問題点やアドバイス

地区	滞留在庫市場/アドバイス
----	--------------

一般社団法人 全日本特殊鋼流通協会
 U R L : <http://www.zentokkyo.or.jp>
 E - m a i l : <mailto:info@zentokkyo.or.jp>

東京	滞留材を公にする場合、無条件に社名がオープンになるのは問題があると考えます。
東京	なし
大阪	販売価格は問屋、2次店で相違する為、価格コントロールや鋼種の種類をどこまで対応するのか
名古屋	停滞在庫を前提とした在庫の提供は、市場価格の乱れに繋がる心配あり
名古屋	トレーサビリティ、決済条件、与信等の面で折り合いがつけられるかどうか
名古屋	市況に影響を与える可能性が高い為、クローズドサイドとすべきではないでしょうか
名古屋	遠方の場合の輸送コスト等
東北	異材、ミルシート、クレーム対応
北関東	販売目的ではなく（多少あり）購入目的での参照となると思います
静岡	取引条件の摺合せ。決済用法や運賃の負担区分等

問 13. 現在、及び来四半期以降の景気について

内容を表にまとめています。

地区	現在、及び来四半期以降の景気について
東京	明るくは無い。ムードが悪い。賀詞交換会を含めて。
東京	足元での動きが思わしくないので、3月までは今の状態が続くと思われます。4月以降は不透明です。
東京	今期と横ばいの予想
東京	堅調に推移する
東京	価格転嫁が難しく、中小企業の今後について楽観はしていない。厳しい状況は暫く続く。
東京	横ばいで推移しそう
東京	皆目見当が付きませんが、リーマン後のような急転直下がないことを願うばかりです
東京	円安によるものづくりがどれ位日本に戻って来るかが、今後の景気に大きく左右されると思う
東京	空洞化が少しずつ国内に移行している会社（大手）が増加している
東京	全体的には良くなるが、中小企業は二極化が進むと思われる
東京	円安になり、製造業の国内回帰に期待したい。
東京	自動車、建機の生産計画次第
東京	為替等外的要因で業績に影響が出るとされる
東京	不透明
東京	誠に厳しい。小口化の傾向
東京	アベノミクスが反映されると良いのですが
東京	足元、需要引き合いが多くなってきている。当分このペースが続くような状況である。
大阪	先行き不透明感有
大阪	大手企業と中小企業の企業間格差は今後も開く方向で、景気感がいいという実感は少ないと思う。
大阪	半導体設備が少し良くなる
大阪	1-3月は、10-12月の横ばいと思われるが、4月以降に期待
大阪	先の事は分かりませんが、今年の秋の消費税アップが延期された事で極端に悪くなることはない様に思います
大阪	人手不足、円安の行き過ぎ等で景気が停滞する恐れがあるので、過当競争を避けなければならない
大阪	弱含み感が続く中で、それとなくそこそこの荷動きが続くと思う
大阪	1-3月はこのままの状態が続くと思います。4月以降に期待するしかない
大阪	3月まではメーカーの在庫調整で多少忙しくなるとされる。4月からの動きに期待する

一般社団法人 全日本特殊鋼流通協会

U R L : <http://www.zentokkyo.or.jp>

E-mail : <mailto:info@zentokkyo.or.jp>

大阪	関西が動くことを期待しています
大阪	年明け後、受注少ない。景気良くなる？現況維持で行くのでは。期待するとスカを食いそう
大阪	良くなればいいと思います
大阪	年内は現状で、選挙によって良い悪い業界が決まる
大阪	しばらくは一進一退の状況が続くと考えます
大阪	得意先の工場の新設の話が多くあり、見込大きく期待している
大阪	厳しいと考えている
大阪	9-10月の超繁忙状態から11月以降低調になり、1月も前年10-12月比及び対前年同月比でも悪い状況で、1-3月は辛抱が必要だと思われる。
名古屋	自動車メーカーの生産（台数）水準が振るわず、懸念材料
名古屋	あまり変わらない
名古屋	設備投資と国内消費の回復が遅れて見通しは悪い
名古屋	自動車メーカーからの生産に伴う受注増
名古屋	変化なし
名古屋	見通しが立たない
名古屋	1-3月は良くないが、4月以降は自動車生産増を期待したい
名古屋	見通し不明
名古屋	海外での多くのリスク要因が噴出しなければ、前期より期待できる
東北	横ばい
東北	先行きが不透明な状態、客先からの情報収集が重要
東北	不透明
北関東	わからない
北関東	不透明

問 14. アンケートの設問について、ご意見をお寄せください。又、希望する設問等がございましたらご提案ください。内容を表にまとめています。

地区	アンケートの設問について
東京	特になし。
東京	特にありません
東京	ない
東京	別にありません
大阪	海外から日本に仕事が回帰し、需要増加が見込める業種、商品、部品 e t c が有りますか？
名古屋	メールでの回答方法はいかがでしょうか
名古屋	為替の変動や自動車のリコール等、先が読みにくい
名古屋	特になし。

以上

平成27年1月15日

第72回 全特協景況アンケート調査書

一般社団法人 全日本特殊鋼流通協会
調査研究委員会

調査対象期間：平成26年10月～12月

回答締切：平成27年1月23日(金) 該当項目に○印をつけてください。

(正会員258社にアンケートをお願い致しました。)

問1. 貴社の所属支部・地区は

1. 東京（埼玉・神奈川・新潟・長野を含む） 2. 大阪 3. 名古屋 4. 東北 5. 北関東 6. 静岡 7. 広島
8. 九州

問2. 貴社（登録事業所を含む）

(イ) 従業員数は

1. 10人以下 2. 11人～20人 3. 21人～40人 4. 41人～100人 5. 101人以上

(ロ) 売上高は（前年度年商）

1. 1億円まで 2. 3億円まで 3. 5億円まで 4. 10億円まで 5. 50億円まで
6. 100億円まで 7. 200億円まで 8. 300億円まで 9. 300億円以上

問3. 貴社（登録事業所を含む）の平成26年10月～12月の売上高は

(イ) 平成26年10月～12月は平成26年7月～9月に比べて（前期比）

1. かなり増加 2. やや増加 3. あまり変わらない 4. やや減少 5. かなり減少

(ロ) 平成26年10月～12月は平成25年10月～12月に比べて（前年同期比）

1. かなり増加 2. やや増加 3. あまり変わらない 4. やや減少 5. かなり減少

問4. 貴社の業績（収益）及び特殊鋼流通業界の景気の見通しについて

(イ) 平成26年10月～12月は

1. 黒字であった 2. 収支トントン 3. 赤字であった

(ロ) 平成26年10月～12月は平成26年7月～9月に比べて（前期比）

1. 良くなっている 2. あまり変わらない 3. 悪くなっている

(ハ) 貴社の来期の業績は、平成26年10月～12月よりも

1. かなり良くなる 2. やや良くなる 3. あまり変わらない 4. やや悪くなる 5. かなり悪くなる
6. 判らない

(ニ) 特殊鋼流通業界の景気は、現在とくらべて

1. かなり良くなる 2. やや良くなる 3. あまり変わらない 4. やや悪くなる 5. かなり悪くなる
6. 判らない

問5. 貴社の取扱商品の販売価格は平成26年7月～9月に比べて（前期比）

(イ) 構造用鋼 1. 上昇気味 2. 変わらない 3. 下降気味

(ロ) 工具鋼 1. 上昇気味 2. 変わらない 3. 下降気味

(ハ) ステンレス 1. 上昇気味 2. 変わらない 3. 下降気味

(ニ) 切断賃 1. 上昇気味 2. 変わらない 3. 下降気味

(ホ) 機械加工賃 1. 上昇気味 2. 変わらない 3. 下降気味

問6. 貴社の在庫は

1. 多い 2. やや多い 3. 適量 4. やや少ない 5. 少ない

問7. 金融機関の対応について（平成26年7月～9月と比べて）

1. 厳しくなった → 内容は： ①融資枠 ②金利 ③その他

2. 良くなった → 内容は： ①融資枠 ②金利 ③その他

一般社団法人 全日本特殊鋼流通協会

U R L : <http://www.zentokkyo.or.jp>

E - m a i l : <mailto:info@zentokkyo.or.jp>

その他の内容をご記入ください。

()

3. 変わらない

問8. 貴社の設備投資について（平成27年1月～3月の設備投資計画）

1. ある（あるとご回答の方は、次に○印をつけてください） 2. ない

1. 車 2. 鋸盤 3. 工作機械 4. パソコン等事務機 5. 社屋・倉庫 6. その他()

問9. 貴社が現在直面している経営上の問題点（いくつでも○印をつけてください）

1. 販売不振 2. 販売価格安 3. 競争激化

4. 客先ニーズの変化 5. 取引条件の悪化 6. 人件費増

7. 人件費以外の経費増（運賃・金利） 8. 資金繰り難 9. 従業員の確保難/求人難

10. 社員のレベルアップ 11. 事業後継者難 12. 為替の変動

13. 空洞化（海外工場移転等）

14. その他()

問10. 適正な利益は確保されているか

1. 確保されている 2. なかなか確保出来ない 3. 適正な利益確保はあきらめている

“1. 確保されている”と答えられた方は差支えなければその方法をお教えてください。

()

問11. 平成26年10～12月の売上が前期（平成26年7～9月）に比べて**増加**された方または**減少**された方にお尋ねします。

(イ) 差支えなければ**売上増加**の要因をお聞かせ願います。

()

(ロ) 差支えなければ**売上減少**の要因をお聞かせ願います。

()

問12. 昨年10月に経営効率化委員会で行いました新事業アンケートで「滞留在庫の市場開設を全特協のホームページで行う」のアイデアがありましたが、開設したら

1. 是非使用したい ()

2. 使用しない ()

3. どちらとも言えない ()

できれば選択された理由もご記入ください。

また、開設の場合の問題点やアドバイスなどあればお聞かせ願います。

()

問13. 現在、及び来四半期以降の景気についてご意見をご記入ください。

()

問14. アンケートの設問について、ご意見をお寄せください。又、希望する設問等がございましたらご提案ください。

()

ご多忙中にもかかわらず、ご回答戴きありがとうございます。

ご返事は（一社）全日本特殊鋼流通協会・事務局宛 返信用封筒（受取人払い）を同封致しましたので、ご利用ください。

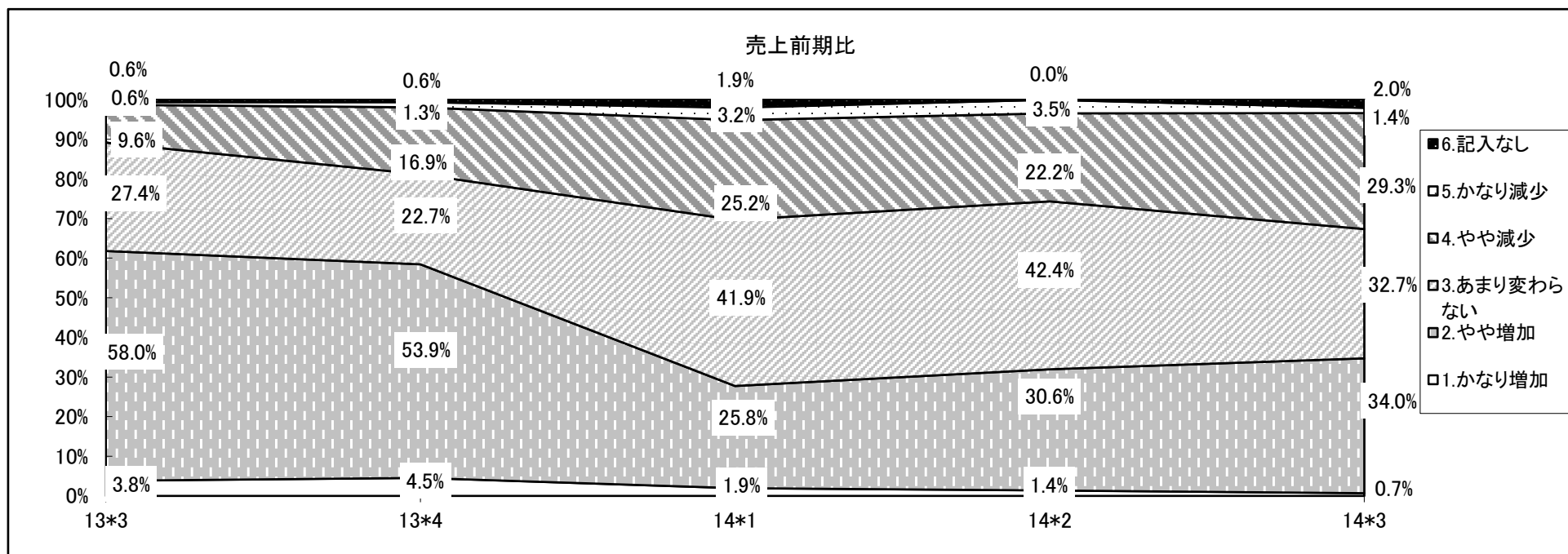
以上

問2-ロ. 売上高は

売上高	1.10人以下	2.11-20人	3.21-40人	4.41-100人	5.101人以上	6.記入なし	合計
1.1億円まで	12 8%	0 0%	0 0%	1 1%	0 0%	0 0%	13 9%
2.3億円まで	14 10%	2 1%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	16 11%
3.5億円まで	8 5%	5 3%	0 0%	1 1%	0 0%	0 0%	14 10%
4.10億円まで	4 3%	10 7%	2 1%	1 1%	2 1%	0 0%	19 13%
5.50億円まで	2 1%	8 5%	22 15%	12 8%	1 1%	0 0%	45 31%
6.100億円まで	0 0%	1 1%	2 1%	10 7%	3 2%	0 0%	16 11%
7.200億円まで	0 0%	1 1%	0 0%	5 3%	4 3%	0 0%	10 7%
8.300億円まで	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	2 1%	0 0%	2 1%
9.300億円以上	0 0%	0 0%	0 0%	1 1%	11 7%	0 0%	12 8%
99.記入なし	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%
総計	40 27%	27 18%	26 18%	31 21%	23 16%	0 0%	147 100%

問3-イ. 売上前期比について

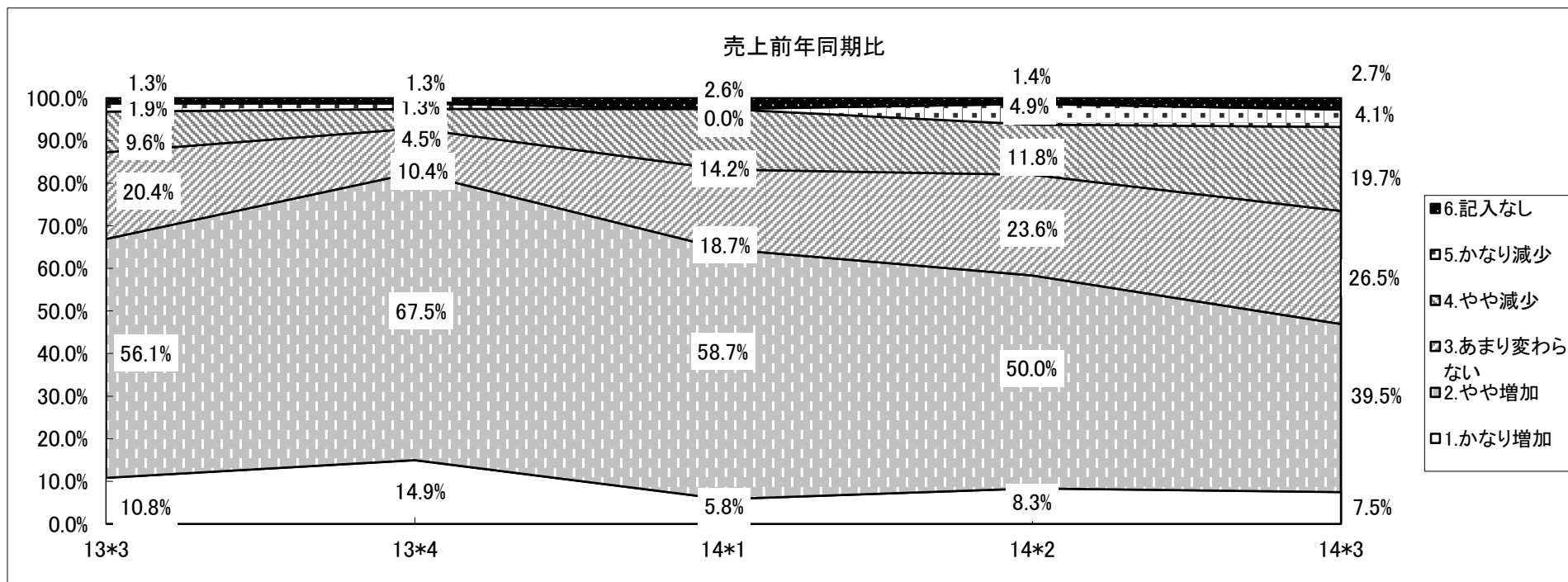
売上、前期比	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3
1.かなり増加	1	1	1	2	0	0	0	1	0	0	0	0	3	2	1
	2.0%	2.4%	2.4%	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%	2.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.9%	1.4%	0.7%
2.やや増加	11	10	12	11	13	20	10	14	15	8	7	3	40	44	50
	22.4%	24.4%	28.6%	22.9%	27.7%	40.0%	27.0%	37.8%	40.5%	38.1%	36.8%	16.7%	25.8%	30.6%	34.0%
3.あまり変わらない	21	21	16	26	18	12	11	16	15	7	6	5	65	61	48
	42.9%	51.2%	38.1%	54.2%	38.3%	24.0%	29.7%	43.2%	40.5%	33.3%	31.6%	27.8%	41.9%	42.4%	32.7%
4.やや減少	12	7	12	8	15	15	14	5	6	5	5	10	39	32	43
	24.5%	17.1%	28.6%	16.7%	31.9%	30.0%	37.8%	13.5%	16.2%	23.8%	26.3%	55.6%	25.2%	22.2%	29.3%
5.かなり減少	4	2	1	0	1	1	0	1	0	1	1	0	5	5	2
	8.2%	4.9%	2.4%	0.0%	2.1%	2.0%	0.0%	2.7%	0.0%	4.8%	5.3%	0.0%	3.2%	3.5%	1.4%
6.記入なし	0	0	0	1	0	2	2	0	1	0	0	0	3	0	3
	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%	4.0%	5.4%	0.0%	2.7%	0.0%	0.0%	0.0%	1.9%	0.0%	2.0%
総計	49	41	42	48	47	50	37	37	37	21	19	18	155	144	147
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



注) 14*2とは、2014年度第2四半期を指します。

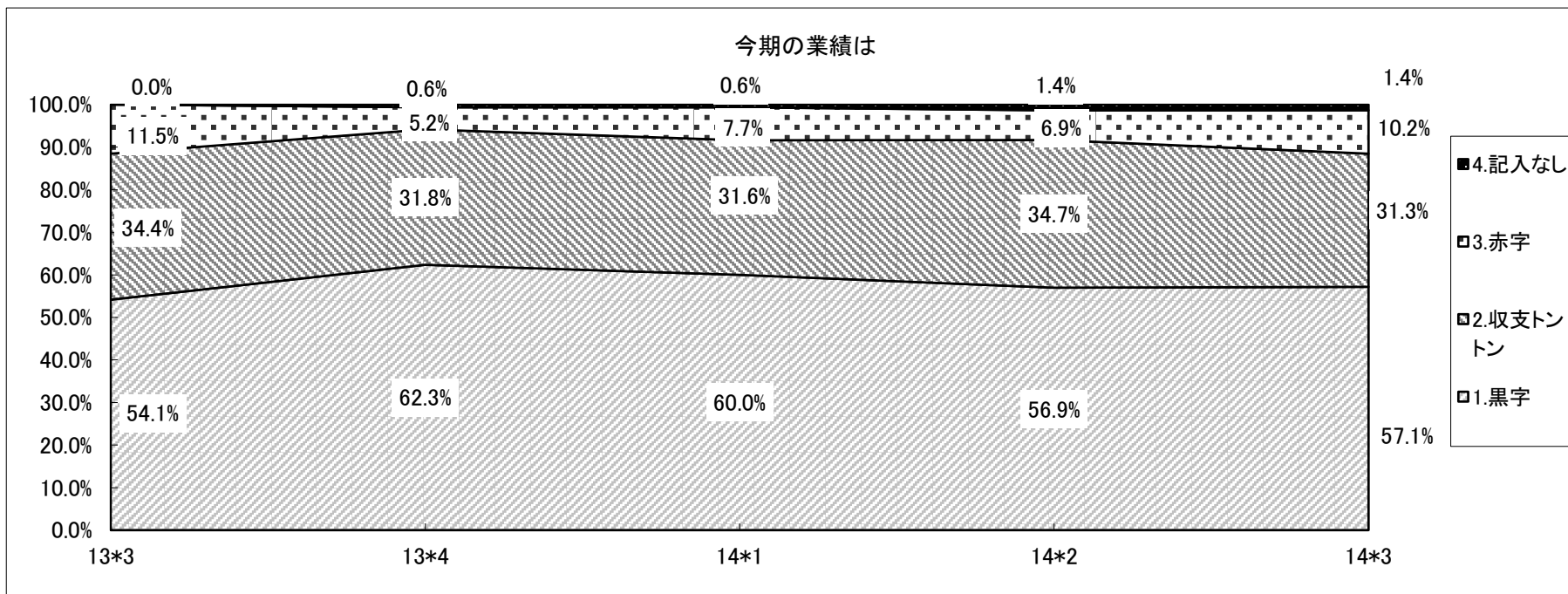
問3-口. 売上前年同期比

売上、前年同期比	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3
1.かなり増加	3 6.1%	5 12.2%	4 9.5%	3 6.3%	3 6.4%	5 10.0%	1 2.7%	3 8.1%	1 2.7%	2 9.5%	1 5.3%	1 5.6%	9 5.8%	12 8.3%	11 7.5%
2.やや増加	26 53.1%	15 36.6%	11 26.2%	32 66.7%	27 57.4%	17 34.0%	21 56.8%	21 56.8%	21 56.8%	12 57.1%	9 47.4%	9 50.0%	91 58.7%	72 50.0%	58 39.5%
3.あまり変わらない	9 18.4%	13 31.7%	15 35.7%	9 18.8%	11 23.4%	15 30.0%	8 21.6%	6 16.2%	7 18.9%	3 14.3%	4 21.1%	2 11.1%	29 18.7%	34 23.6%	39 26.5%
4.やや減少	9 18.4%	5 12.2%	10 23.8%	2 4.2%	5 10.6%	10 20.0%	7 18.9%	5 13.5%	5 13.5%	4 19.0%	2 10.5%	4 22.2%	22 14.2%	17 11.8%	29 19.7%
5.かなり減少	0 0.0%	2 4.9%	1 2.4%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.0%	0 0.0%	2 5.4%	2 5.4%	0 0.0%	3 15.8%	2 11.1%	0 0.0%	7 4.9%	6 4.1%
6.記入なし	2 4.1%	1 2.4%	1 2.4%	2 4.2%	1 2.1%	2 4.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 2.6%	2 1.4%	4 2.7%
総計	49 100.0%	41 100.0%	42 100.0%	48 100.0%	47 100.0%	50 100.0%	37 100.0%	37 100.0%	37 100.0%	21 100.0%	19 100.0%	18 100.0%	155 100.0%	144 100.0%	147 100.0%



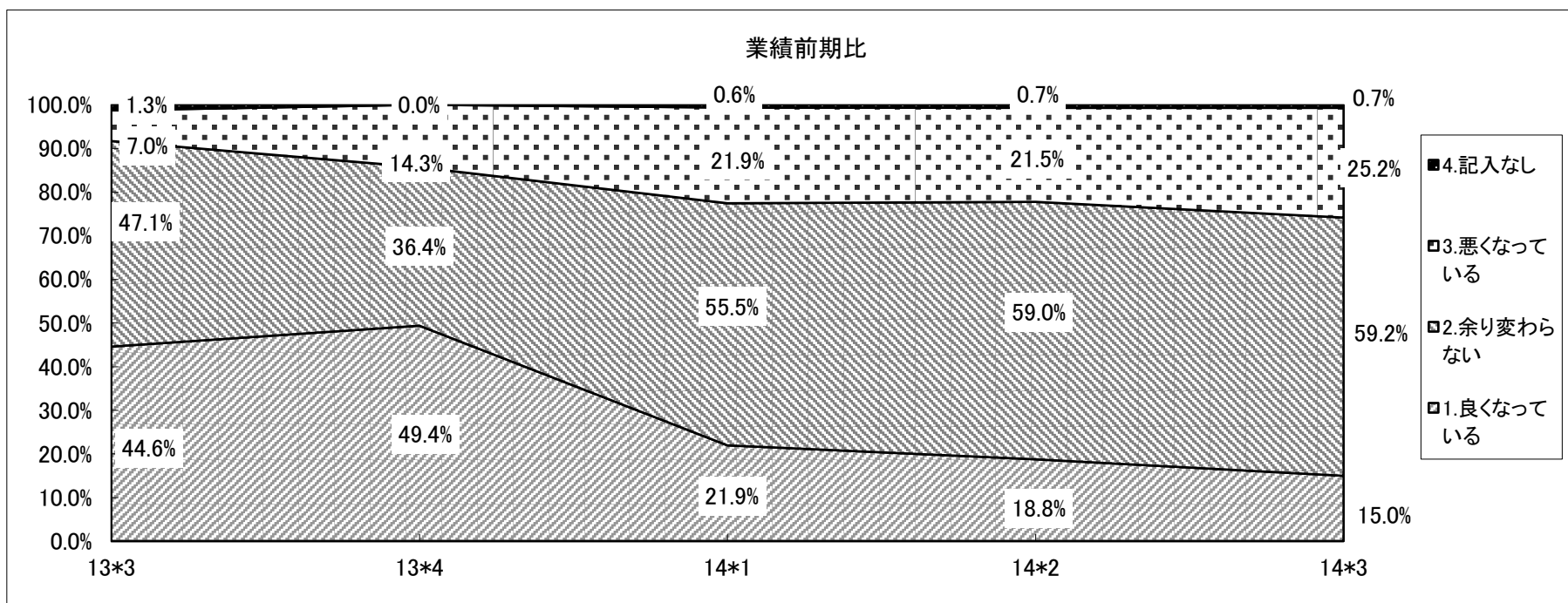
問4ーイ. 今期の業績は

今期業績	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3
1.黒字	28 57.1%	21 51.2%	22 52.4%	30 62.5%	31 66.0%	32 64.0%	24 64.9%	21 56.8%	22 59.5%	11 52.4%	9 47.4%	8 44.4%	93 60.0%	82 56.9%	84 57.1%
2.収支トントン	16 32.7%	17 41.5%	14 33.3%	15 31.3%	13 27.7%	14 28.0%	9 24.3%	12 32.4%	12 32.4%	9 42.9%	8 42.1%	6 33.3%	49 31.6%	50 34.7%	46 31.3%
3.赤字	5 10.2%	2 4.9%	6 14.3%	2 4.2%	3 6.4%	3 6.0%	4 10.8%	3 8.1%	2 5.4%	1 4.8%	2 10.5%	4 22.2%	12 7.7%	10 6.9%	15 10.2%
4.記入なし	0 0.0%	1 2.4%	0 0.0%	1 2.1%	0 0.0%	1 2.0%	0 0.0%	1 2.7%	1 2.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.6%	2 1.4%	2 1.4%
総計	49 100.0%	41 100.0%	42 100.0%	48 100.0%	47 100.0%	50 100.0%	37 100.0%	37 100.0%	37 100.0%	21 100.0%	19 100.0%	18 100.0%	155 100.0%	144 100.0%	147 100.0%



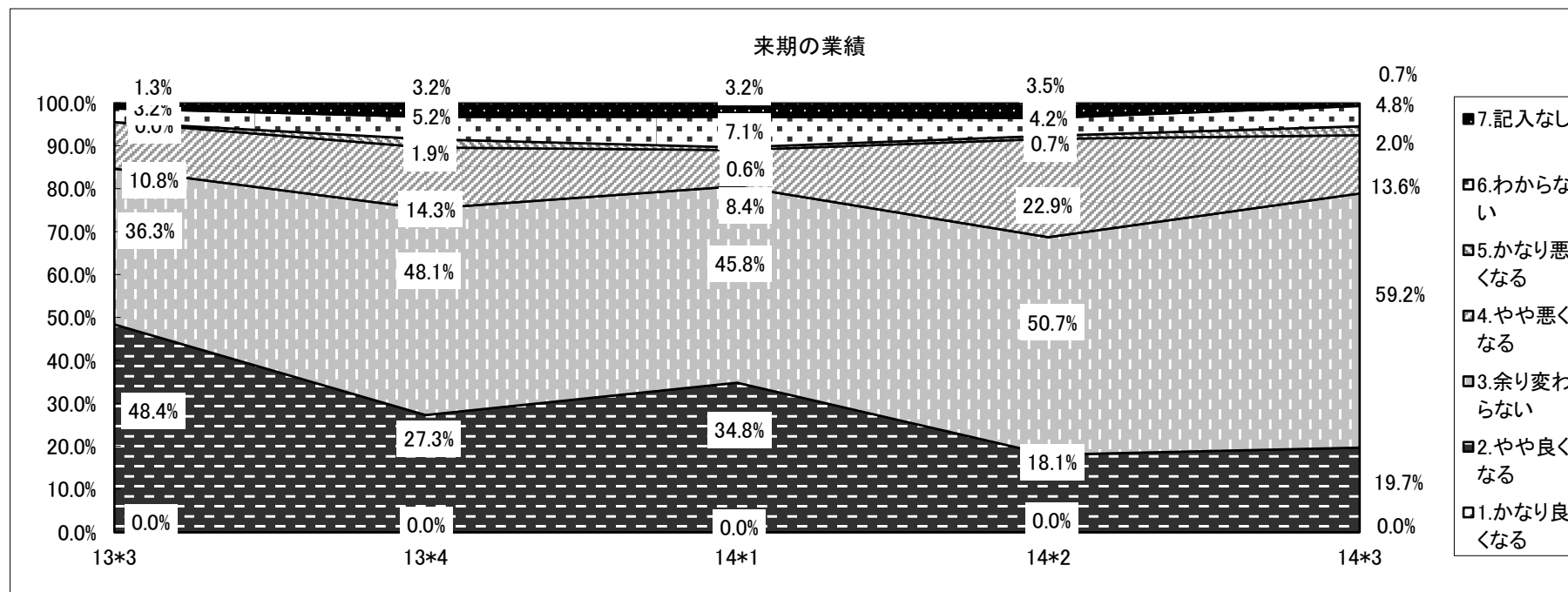
問4-ロ. 業績前期比

業績、前期比	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3
1.良くなっている	11 22.4%	4 9.8%	6 14.3%	11 22.9%	10 21.3%	10 20.0%	6 16.2%	9 24.3%	5 13.5%	6 28.6%	4 21.1%	1 5.6%	34 21.9%	27 18.8%	22 15.0%
2.余り変わらない	28 57.1%	26 63.4%	26 61.9%	27 56.3%	23 48.9%	27 54.0%	21 56.8%	24 64.9%	25 67.6%	10 47.6%	12 63.2%	9 50.0%	86 55.5%	85 59.0%	87 59.2%
3.悪くなっている	10 20.4%	10 24.4%	10 23.8%	9 18.8%	14 29.8%	12 24.0%	10 27.0%	4 10.8%	7 18.9%	5 23.8%	3 15.8%	8 44.4%	34 21.9%	31 21.5%	37 25.2%
4.記入なし	0 0.0%	1 2.4%	0 0.0%	1 2.1%	0 0.0%	1 2.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.6%	1 0.7%	1 0.7%
総計	49 100.0%	41 100.0%	42 100.0%	48 100.0%	47 100.0%	50 100.0%	37 100.0%	37 100.0%	37 100.0%	21 100.0%	19 100.0%	18 100.0%	155 100.0%	144 100.0%	147 100.0%



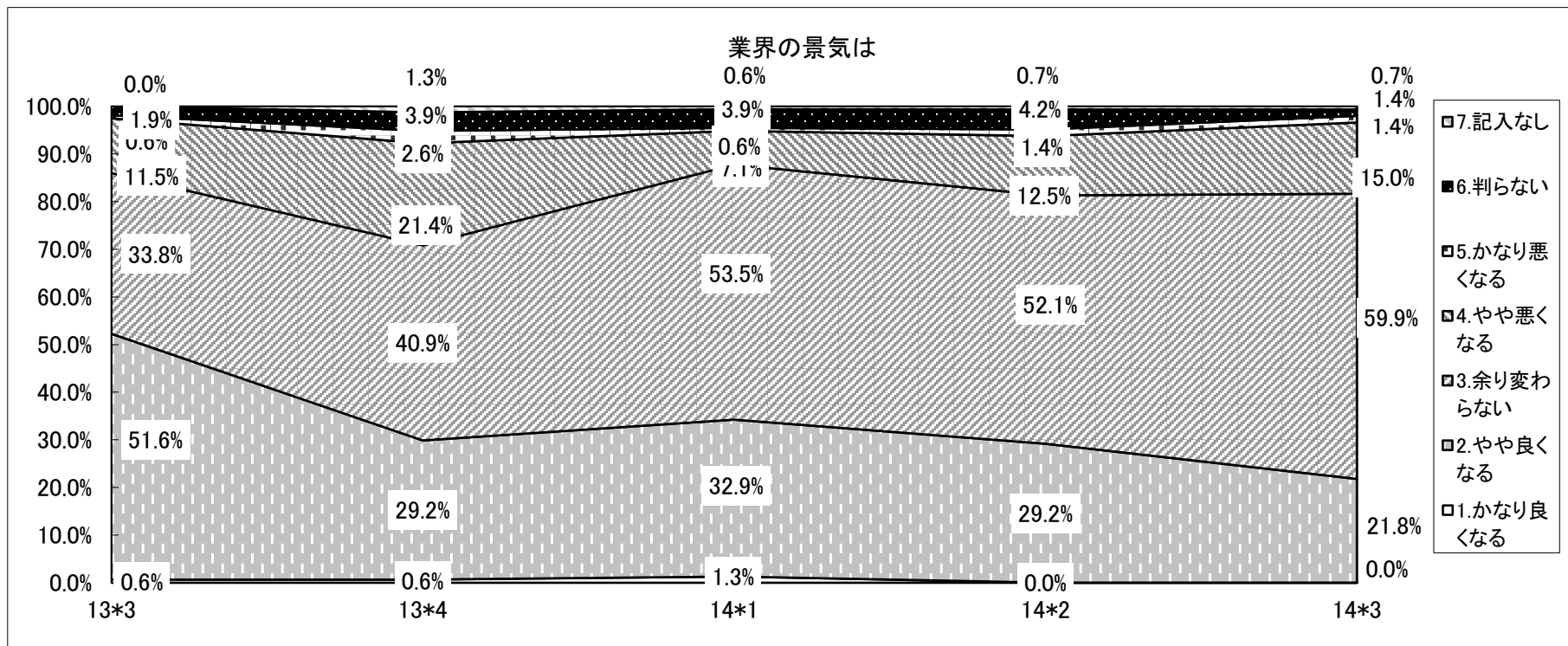
問4－ハ. 来期の業績は

来期の業績	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3
1.かなり良くなる	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
2.やや良くなる	15	7	9	16	10	10	15	6	5	8	3	5	54	26	29
	30.6%	17.1%	21.4%	33.3%	21.3%	20.0%	40.5%	16.2%	13.5%	38.1%	15.8%	27.8%	34.8%	18.1%	19.7%
3.余り変わらない	20	18	23	25	22	27	16	22	25	10	11	12	71	73	87
	40.8%	43.9%	54.8%	52.1%	46.8%	54.0%	43.2%	59.5%	67.6%	47.6%	57.9%	66.7%	45.8%	50.7%	59.2%
4.やや悪くなる	7	12	7	2	11	8	2	7	5	2	3	0	13	33	20
	14.3%	29.3%	16.7%	4.2%	23.4%	16.0%	5.4%	18.9%	13.5%	9.5%	15.8%	0.0%	8.4%	22.9%	13.6%
5.かなり悪くなる	1	1	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	3
	2.0%	2.4%	4.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	0.7%	2.0%
6.判らない	5	3	1	3	1	4	3	1	1	0	1	1	11	6	7
	10.2%	7.3%	2.4%	6.3%	2.1%	8.0%	8.1%	2.7%	2.7%	0.0%	5.3%	5.6%	7.1%	4.2%	4.8%
7.記入なし	1	0	0	2	3	1	1	1	0	1	1	0	5	5	1
	2.0%	0.0%	0.0%	4.2%	6.4%	2.0%	2.7%	2.7%	0.0%	4.8%	5.3%	0.0%	3.2%	3.5%	0.7%
総計	49	41	42	48	47	50	37	37	37	21	19	18	155	144	147
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



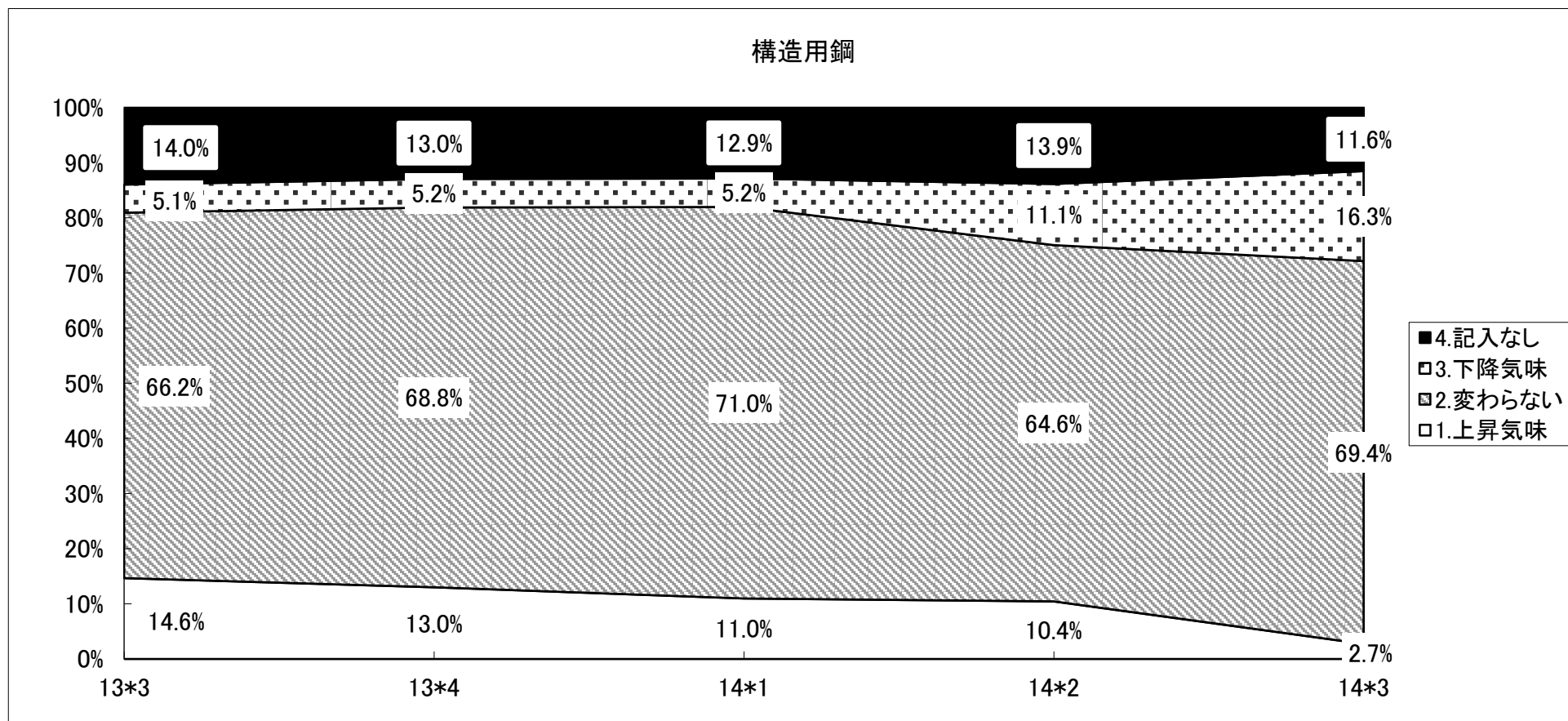
問4ー二. 業界の景気は

業界の景気は	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3
1.かなり良くなる	2 4.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.3%	0 0.0%	0 0.0%
2.やや良くなる	12 24.5%	10 24.4%	7 16.7%	19 39.6%	14 29.8%	13 26.0%	12 32.4%	12 32.4%	6 16.2%	8 38.1%	6 31.6%	6 33.3%	51 32.9%	42 29.2%	32 21.8%
3.余り変わらない	23 46.9%	22 53.7%	27 64.3%	27 56.3%	25 53.2%	26 52.0%	23 62.2%	17 45.9%	26 70.3%	10 47.6%	11 57.9%	9 50.0%	83 53.5%	75 52.1%	88 59.9%
4.やや悪くなる	7 14.3%	7 17.1%	7 16.7%	1 2.1%	4 8.5%	8 16.0%	1 2.7%	6 16.2%	5 13.5%	2 9.5%	1 5.3%	2 11.1%	11 7.1%	18 12.5%	22 15.0%
5.かなり悪くなる	1 2.0%	1 2.4%	1 2.4%	0 0.0%	1 2.1%	1 2.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.6%	2 1.4%	2 1.4%
6.判らない	4 8.2%	1 2.4%	0 0.0%	0 0.0%	2 4.3%	1 2.0%	1 2.7%	2 5.4%	0 0.0%	1 4.8%	1 5.3%	1 5.6%	6 3.9%	6 4.2%	2 1.4%
7.記入なし	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.1%	1 2.1%	1 2.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.6%	1 0.7%	1 0.7%
総計	49 100.0%	41 100.0%	42 100.0%	48 100.0%	47 100.0%	50 100.0%	37 100.0%	37 100.0%	37 100.0%	21 100.0%	19 100.0%	18 100.0%	155 100.0%	144 100.0%	147 100.0%

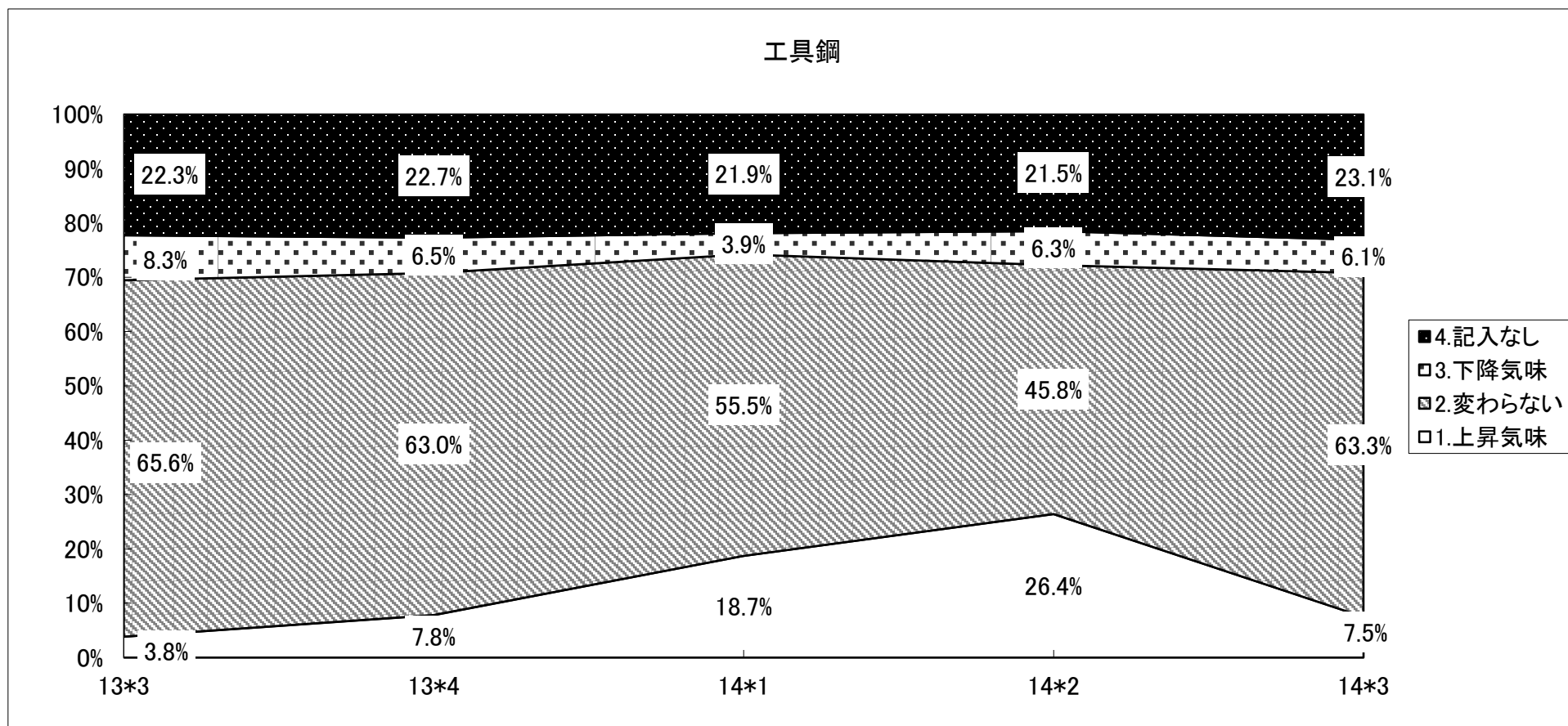


問5. 貴社の取扱商品の販売単価は前期に比べて

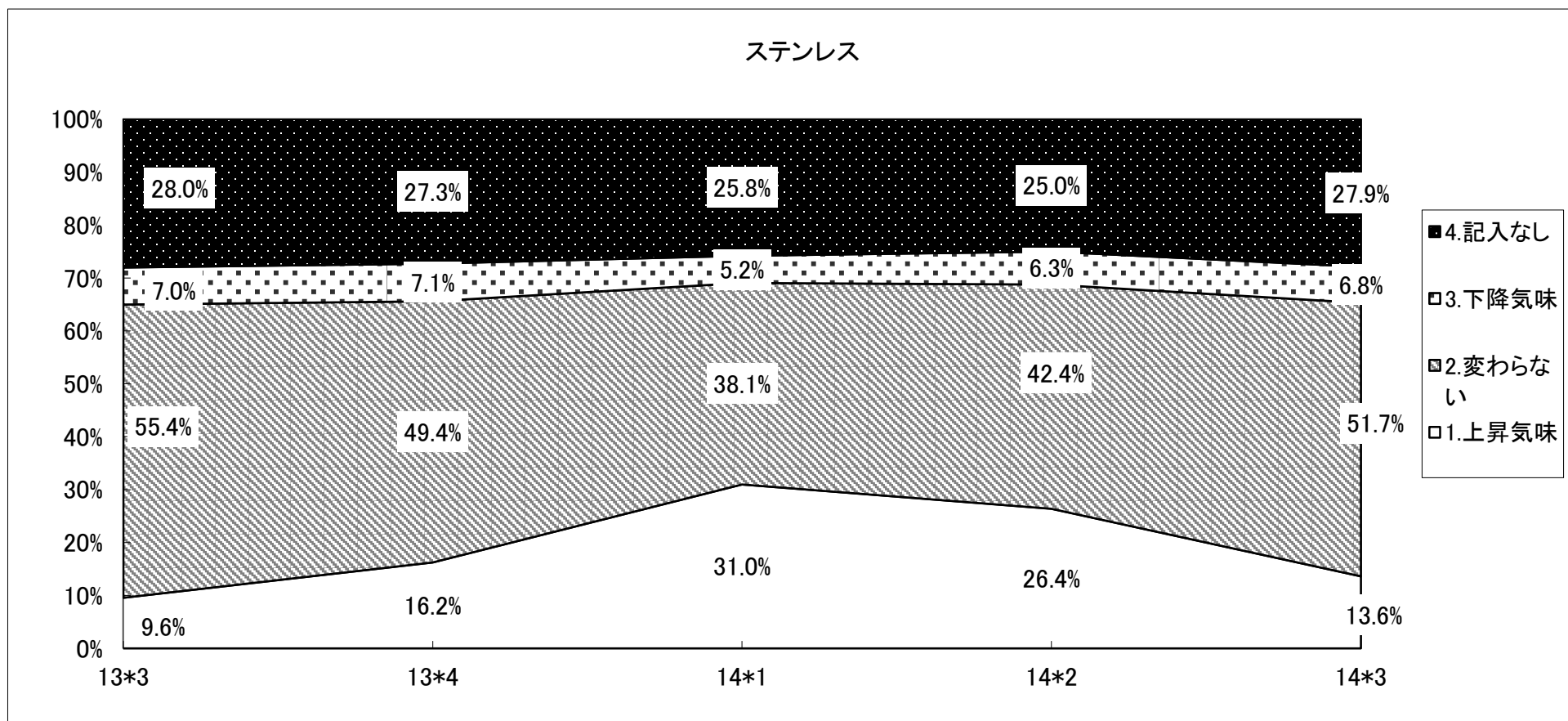
構造用鋼	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3
1.上昇気味	7 14.3%	6 14.6%	2 4.8%	3 6.3%	4 8.5%	0 0.0%	1 2.7%	1 2.7%	1 2.7%	6 28.6%	4 21.1%	1 5.6%	17 11.0%	15 10.4%	4 2.7%
2.変わらない	28 57.1%	19 46.3%	29 69.0%	35 72.9%	31 66.0%	29 58.0%	33 89.2%	30 81.1%	28 75.7%	14 66.7%	13 68.4%	16 88.9%	110 71.0%	93 64.6%	102 69.4%
3.下降気味	4 8.2%	6 14.6%	5 11.9%	2 4.2%	4 8.5%	12 24.0%	1 2.7%	4 10.8%	6 16.2%	1 4.8%	2 10.5%	1 5.6%	8 5.2%	16 11.1%	24 16.3%
4.記入なし	10 20.4%	10 24.4%	6 14.3%	8 16.7%	8 17.0%	9 18.0%	2 5.4%	2 5.4%	2 5.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	20 12.9%	20 13.9%	17 11.6%
総計	49 100.0%	41 100.0%	42 100.0%	48 100.0%	47 100.0%	50 100.0%	37 100.0%	37 100.0%	37 100.0%	21 100.0%	19 100.0%	18 100.0%	155 100.0%	144 100.0%	147 100.0%



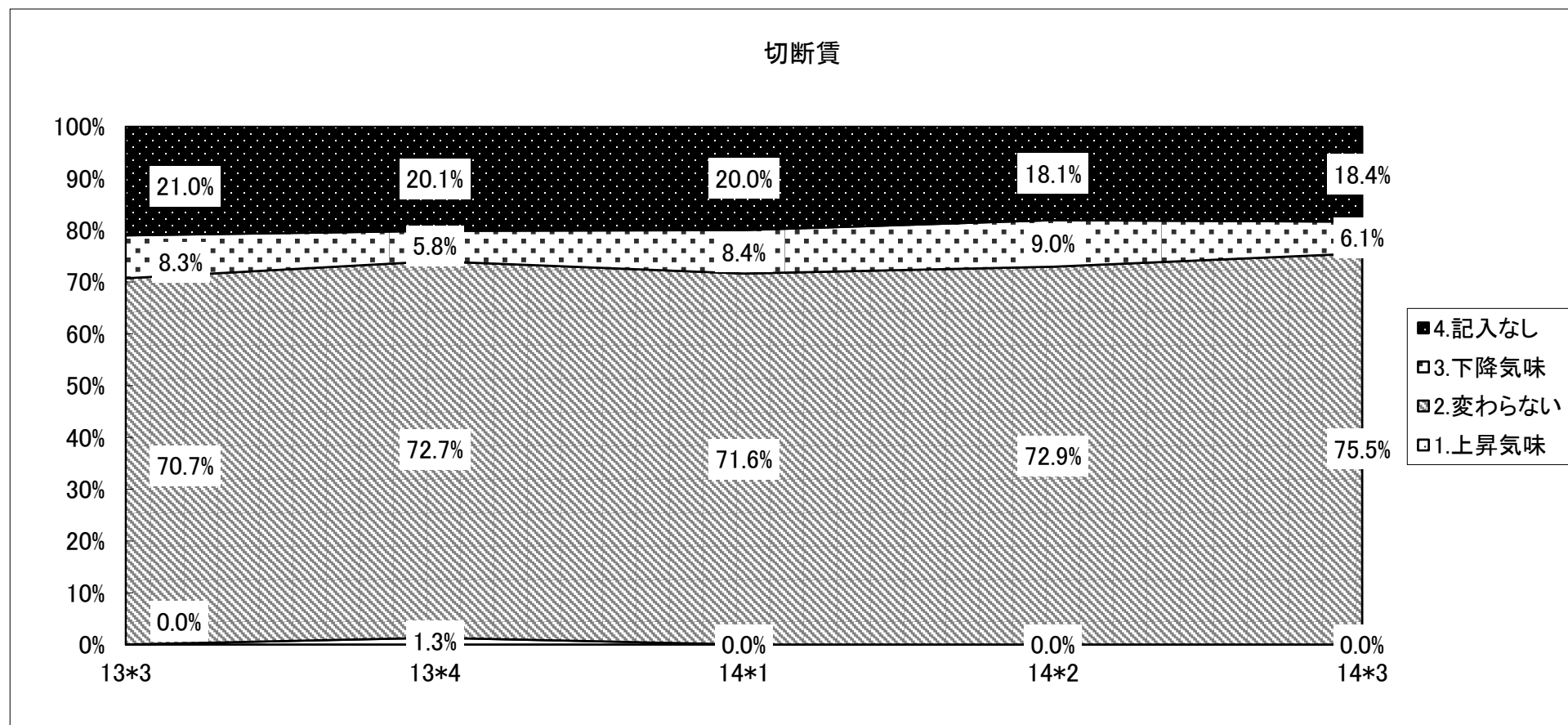
工具鋼	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3
1.上昇気味	8 16.3%	11 26.8%	2 4.8%	11 22.9%	9 19.1%	5 10.0%	6 16.2%	11 29.7%	2 5.4%	4 19.0%	7 36.8%	2 11.1%	29 18.7%	38 26.4%	11 7.5%
2.変わらない	25 51.0%	15 36.6%	25 59.5%	27 56.3%	26 55.3%	30 60.0%	19 51.4%	15 40.5%	23 62.2%	15 71.4%	10 52.6%	15 83.3%	86 55.5%	66 45.8%	93 63.3%
3.下降気味	3 6.1%	3 7.3%	3 7.1%	1 2.1%	3 6.4%	3 6.0%	2 5.4%	2 5.4%	3 8.1%	0 0.0%	1 5.3%	0 0.0%	6 3.9%	9 6.3%	9 6.1%
4.記入なし	13 26.5%	12 29.3%	12 28.6%	9 18.8%	9 19.1%	12 24.0%	10 27.0%	9 24.3%	9 24.3%	2 9.5%	1 5.3%	1 5.6%	34 21.9%	31 21.5%	34 23.1%
総計	49 100.0%	41 100.0%	42 100.0%	48 100.0%	47 100.0%	50 100.0%	37 100.0%	37 100.0%	37 100.0%	21 100.0%	19 100.0%	18 100.0%	155 100.0%	144 100.0%	147 100.0%



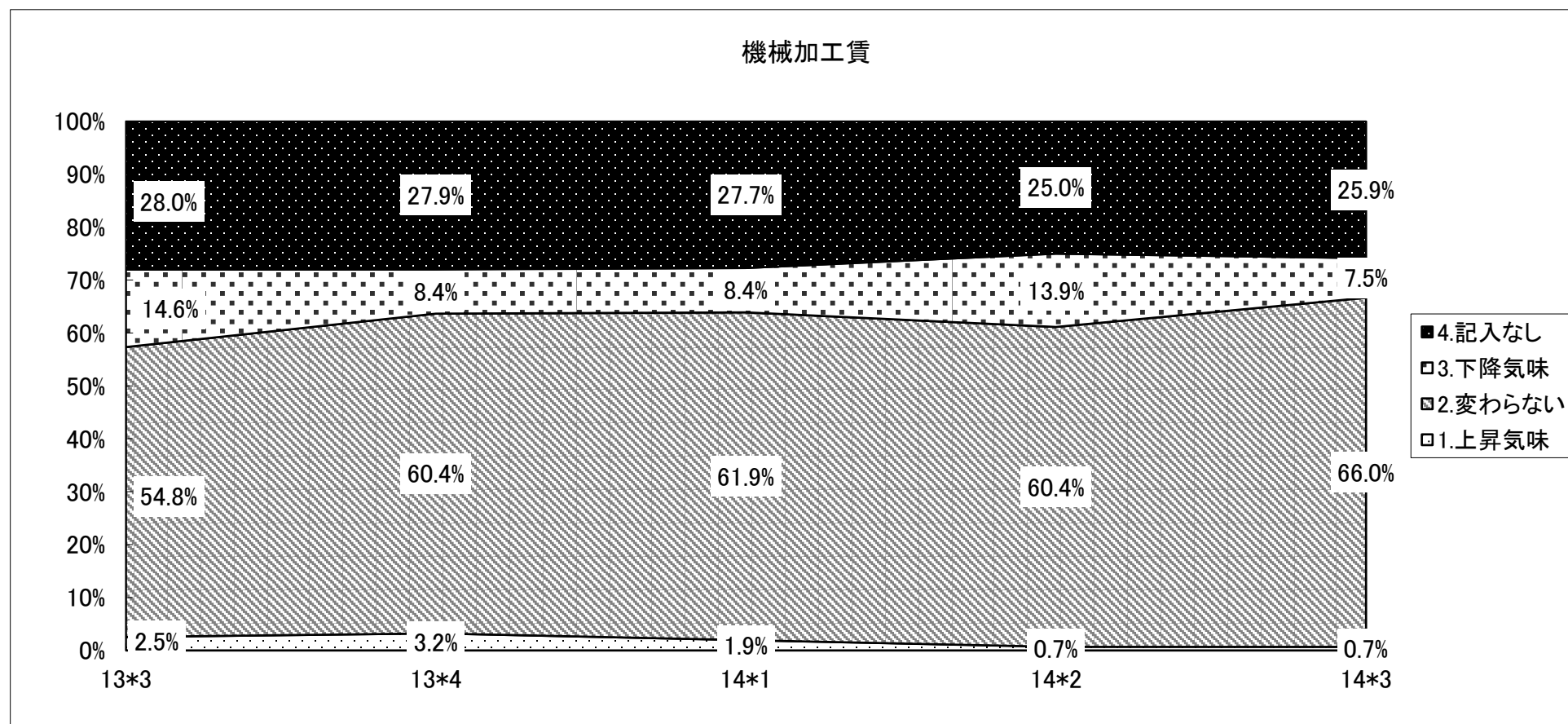
ステンレス	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3
1.上昇気味	13 26.5%	10 24.4%	5 11.9%	18 37.5%	15 31.9%	7 14.0%	12 32.4%	10 27.0%	5 13.5%	5 23.8%	3 15.8%	3 16.7%	48 31.0%	38 26.4%	20 13.6%
2.変わらない	20 40.8%	15 36.6%	22 52.4%	17 35.4%	18 38.3%	24 48.0%	12 32.4%	17 45.9%	20 54.1%	10 47.6%	11 57.9%	10 55.6%	59 38.1%	61 42.4%	76 51.7%
3.下降気味	3 6.1%	2 4.9%	3 7.1%	1 2.1%	3 6.4%	3 6.0%	2 5.4%	1 2.7%	3 8.1%	2 9.5%	3 15.8%	1 5.6%	8 5.2%	9 6.3%	10 6.8%
4.記入なし	13 26.5%	14 34.1%	12 28.6%	12 25.0%	11 23.4%	16 32.0%	11 29.7%	9 24.3%	9 24.3%	4 19.0%	2 10.5%	4 22.2%	40 25.8%	36 25.0%	41 27.9%
総計	49 100.0%	41 100.0%	42 100.0%	48 100.0%	47 100.0%	50 100.0%	37 100.0%	37 100.0%	37 100.0%	21 100.0%	19 100.0%	18 100.0%	155 100.0%	144 100.0%	147 100.0%



切断賃	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3
1.上昇気味	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
2.変わらない	32	28	30	33	32	34	28	29	31	18	16	16	111	105	111
	65.3%	68.3%	71.4%	68.8%	68.1%	68.0%	75.7%	78.4%	83.8%	85.7%	84.2%	88.9%	71.6%	72.9%	75.5%
3.下降気味	4	3	2	4	6	4	3	2	2	2	2	1	13	13	9
	8.2%	7.3%	4.8%	8.3%	12.8%	8.0%	8.1%	5.4%	5.4%	9.5%	10.5%	5.6%	8.4%	9.0%	6.1%
4.記入なし	13	10	10	11	9	12	6	6	4	1	1	1	31	26	27
	26.5%	24.4%	23.8%	22.9%	19.1%	24.0%	16.2%	16.2%	10.8%	4.8%	5.3%	5.6%	20.0%	18.1%	18.4%
総計	49	41	42	48	47	50	37	37	37	21	19	18	155	144	147
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

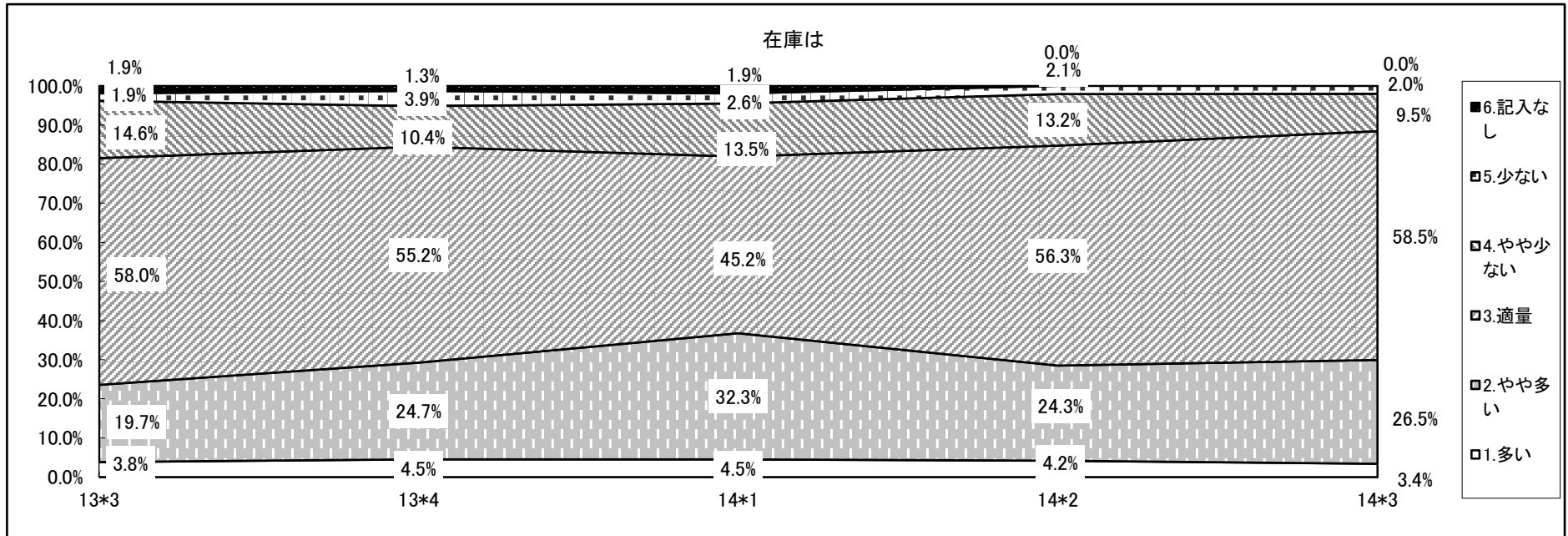


機械加工賃	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3
1.上昇気味	0	0	0	2	0	0	1	1	1	0	0	0	3	1	1
	0.0%	0.0%	0.0%	4.2%	0.0%	0.0%	2.7%	2.7%	2.7%	0.0%	0.0%	0.0%	1.9%	0.7%	0.7%
2.変わらない	28	24	28	26	26	27	23	25	27	19	12	15	96	87	97
	57.1%	58.5%	66.7%	54.2%	55.3%	54.0%	62.2%	67.6%	73.0%	90.5%	63.2%	83.3%	61.9%	60.4%	66.0%
3.下降気味	3	3	2	6	8	6	3	3	1	1	6	2	13	20	11
	6.1%	7.3%	4.8%	12.5%	17.0%	12.0%	8.1%	8.1%	2.7%	4.8%	31.6%	11.1%	8.4%	13.9%	7.5%
4.記入なし	18	14	12	14	13	17	10	8	8	1	1	1	43	36	38
	36.7%	34.1%	28.6%	29.2%	27.7%	34.0%	27.0%	21.6%	21.6%	4.8%	5.3%	5.6%	27.7%	25.0%	25.9%
総計	49	41	42	48	47	50	37	37	37	21	19	18	155	144	147
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



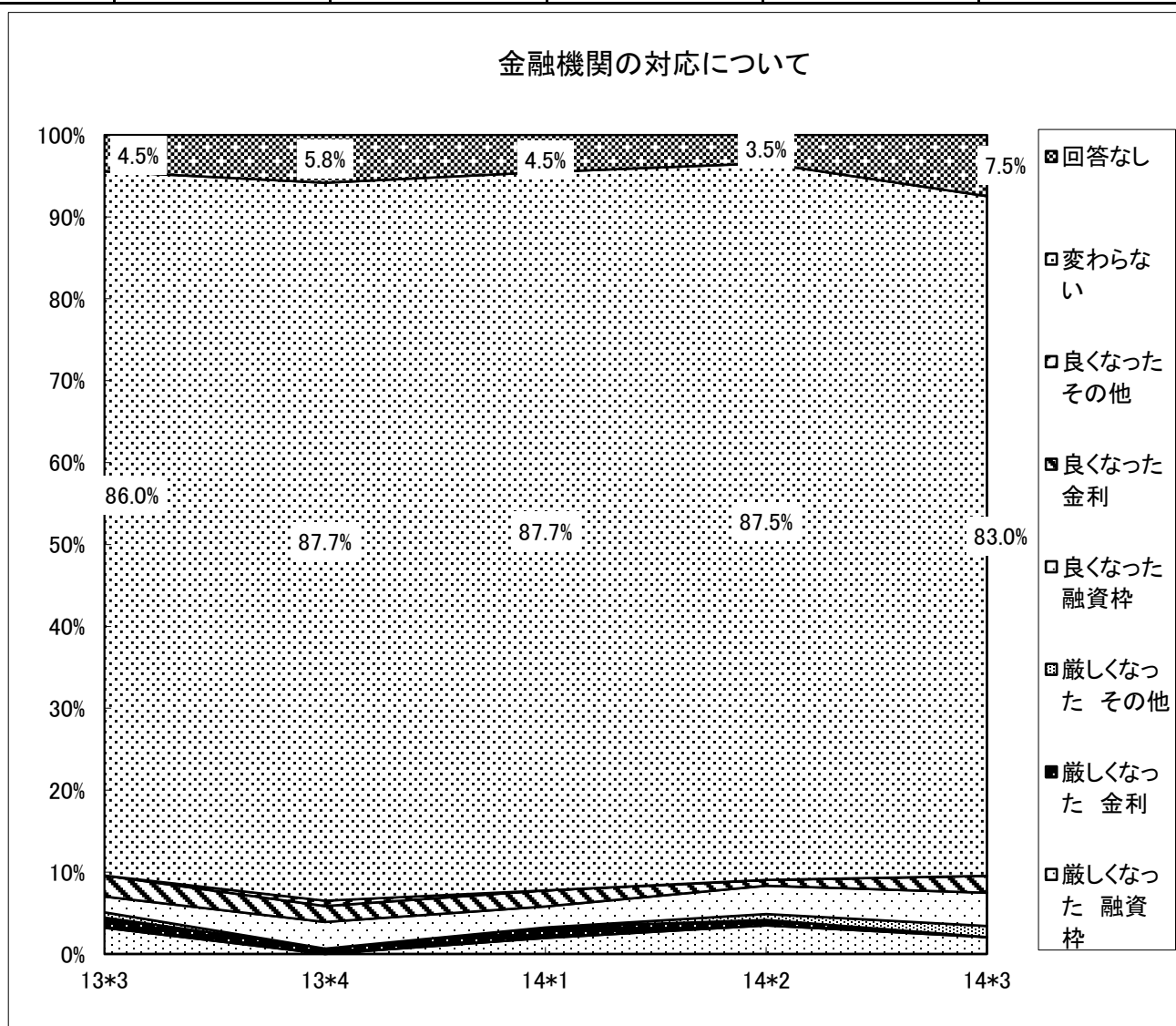
問6. 在庫は

在庫は	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3
1.多い	2 4.1%	2 4.9%	2 4.8%	3 6.3%	3 6.4%	2 4.0%	1 2.7%	1 2.7%	1 2.7%	1 4.8%	0 0.0%	0 0.0%	7 4.5%	6 4.2%	5 3.4%
2.やや多い	16 32.7%	15 36.6%	21 50.0%	19 39.6%	11 23.4%	11 22.0%	11 29.7%	6 16.2%	6 16.2%	4 19.0%	3 15.8%	1 5.6%	50 32.3%	35 24.3%	39 26.5%
3.適量	21 42.9%	15 36.6%	14 33.3%	21 43.8%	33 70.2%	31 62.0%	19 51.4%	23 62.2%	27 73.0%	9 42.9%	10 52.6%	14 77.8%	70 45.2%	81 56.3%	86 58.5%
4.やや少ない	6 12.2%	7 17.1%	3 7.1%	4 8.3%	0 0.0%	6 12.0%	5 13.5%	6 16.2%	2 5.4%	6 28.6%	6 31.6%	3 16.7%	21 13.5%	19 13.2%	14 9.5%
5.少ない	2 4.1%	2 4.9%	2 4.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.7%	1 2.7%	1 2.7%	1 4.8%	0 0.0%	0 0.0%	4 2.6%	3 2.1%	3 2.0%
6.記入なし	2 4.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 1.9%	0 0.0%	0 0.0%
総計	49 100.0%	41 100.0%	42 100.0%	48 100.0%	47 100.0%	50 100.0%	37 100.0%	37 100.0%	37 100.0%	21 100.0%	19 100.0%	18 100.0%	155 100.0%	144 100.0%	147 100.0%



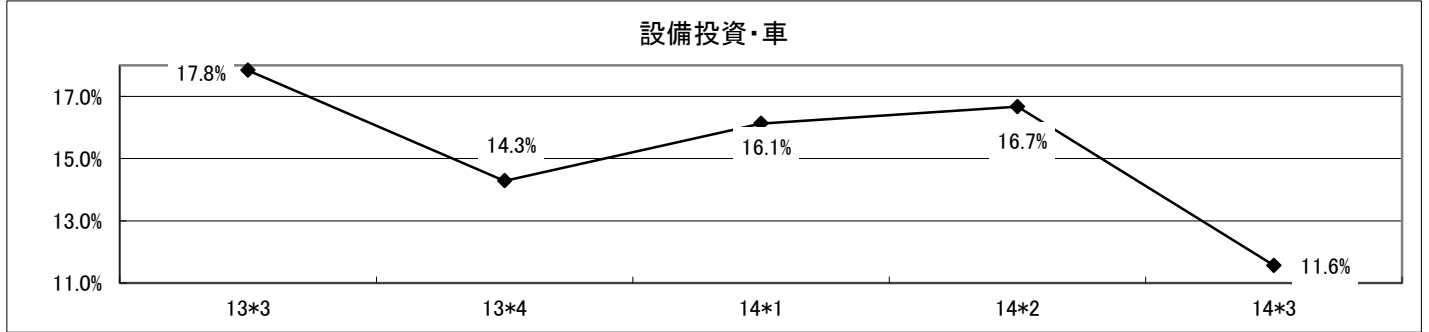
問7. 金融機関の対応について

	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3
厳しくなった 融資枠	1 2.0%	2 4.9%	1 2.4%	2 4.2%	2 4.3%	2 4.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.3%	0 0.0%	3 1.9%	5 3.5%	3 2.0%
厳しくなった 金利	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.7%	1 2.7%	0 0.0%	1 4.8%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.3%	1 0.7%	0 0.0%
厳しくなった その他	0 0.0%	0 0.0%	1 2.4%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.7%	2 1.4%
良くなった 融資枠	1 2.0%	2 4.9%	2 4.8%	2 4.2%	1 2.1%	2 4.0%	1 2.7%	2 5.4%	2 5.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 2.6%	5 3.5%	6 4.1%
良くなった 金利	1 2.0%	1 2.4%	1 2.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.7%	0 0.0%	1 2.7%	1 4.8%	0 0.0%	1 5.6%	3 1.9%	1 0.7%	3 2.0%
良くなった その他	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
変わらない	43 87.8%	34 82.9%	34 81.0%	40 83.3%	42 89.4%	42 84.0%	34 91.9%	33 89.2%	30 81.1%	19 90.5%	17 89.5%	16 88.9%	136 87.7%	126 87.5%	122 83.0%
回答なし	3 6.1%	2 4.9%	3 7.1%	4 8.3%	2 4.3%	3 6.0%	0 0.0%	1 2.7%	4 10.8%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.6%	7 4.5%	5 3.5%	11 7.5%
総計	49 100.0%	41 100.0%	42 100.0%	48 100.0%	47 100.0%	50 100.0%	37 100.0%	37 100.0%	37 100.0%	21 100.0%	19 100.0%	18 100.0%	155 100.0%	144 100.0%	147 100.0%

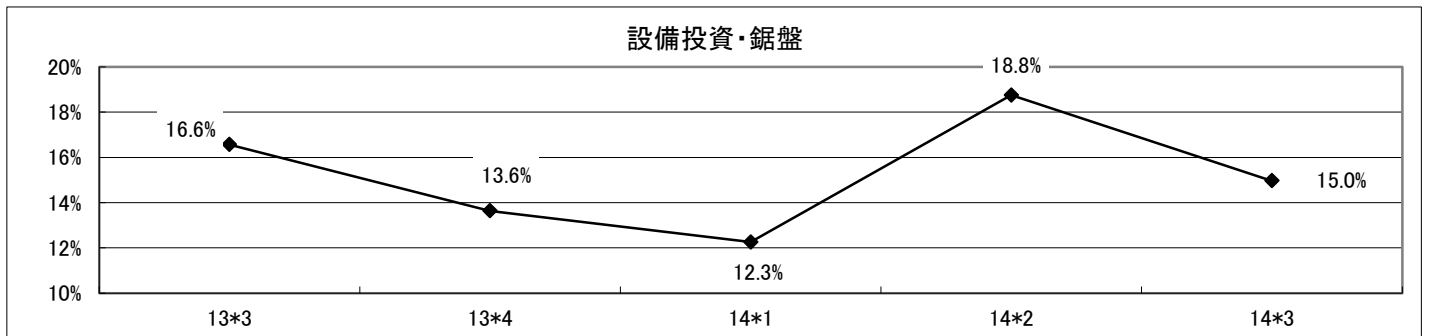


問8. 設備投資

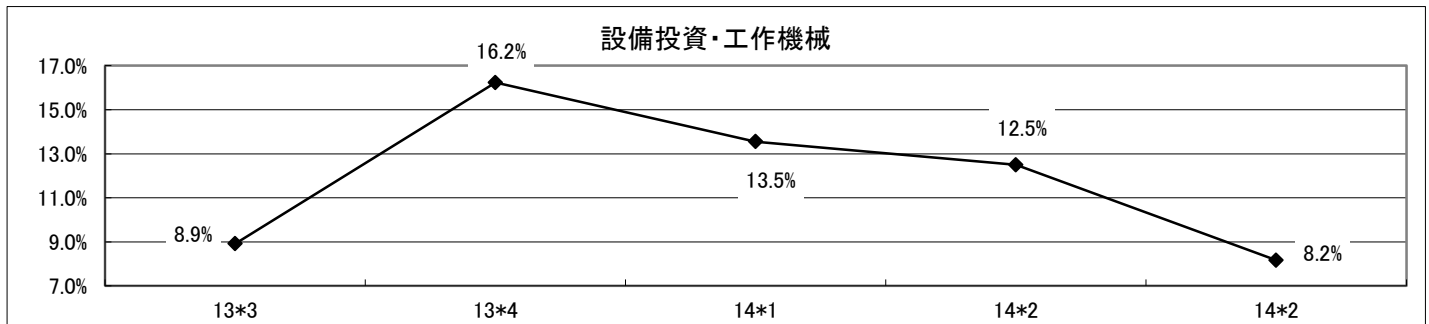
車	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3
する	4 8.2%	2 4.9%	1 2.4%	9 18.8%	10 21.3%	9 18.0%	7 18.9%	7 18.9%	5 13.5%	5 23.8%	5 26.3%	2 11.1%	25 16.1%	24 16.7%	17 11.6%
しない	45 91.8%	39 95.1%	41 97.6%	39 81.3%	37 78.7%	41 82.0%	30 81.1%	30 81.1%	32 86.5%	16 76.2%	14 73.7%	16 88.9%	130 83.9%	120 83.3%	130 88.4%
総計	49 100.0%	41 100.0%	42 100.0%	48 100.0%	47 100.0%	50 100.0%	37 100.0%	37 100.0%	37 100.0%	21 100.0%	19 100.0%	18 100.0%	155 100.0%	144 100.0%	147 100.0%



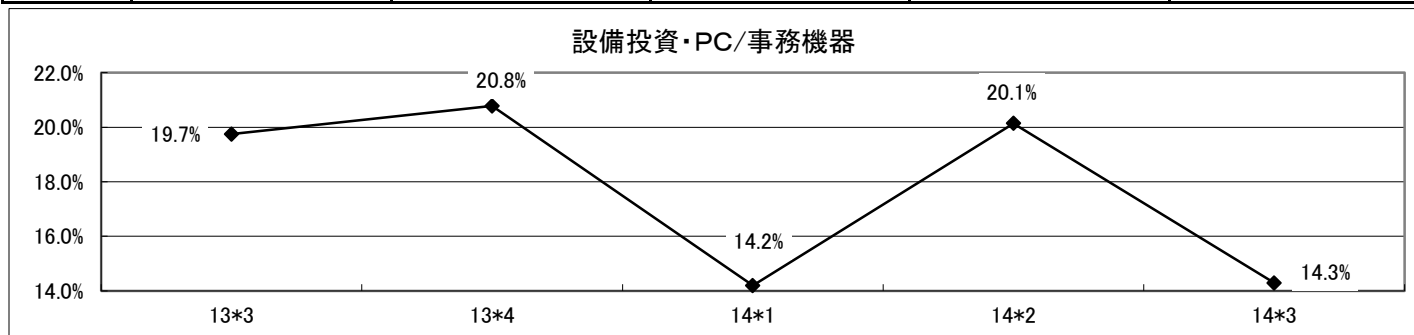
鋸盤	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3
する	4 8.2%	5 12.2%	6 14.3%	10 20.8%	8 17.0%	7 14.0%	3 8.1%	12 32.4%	8 21.6%	2 9.5%	2 10.5%	1 5.6%	19 12.3%	27 18.8%	22 15.0%
しない	45 91.8%	36 87.8%	36 85.7%	38 79.2%	39 83.0%	43 86.0%	34 91.9%	25 67.6%	29 78.4%	19 90.5%	17 89.5%	17 94.4%	136 87.7%	117 81.3%	125 85.0%
総計	49 100.0%	41 100.0%	42 100.0%	48 100.0%	47 100.0%	50 100.0%	37 100.0%	37 100.0%	37 100.0%	21 100.0%	19 100.0%	18 100.0%	155 100.0%	144 100.0%	147 100.0%



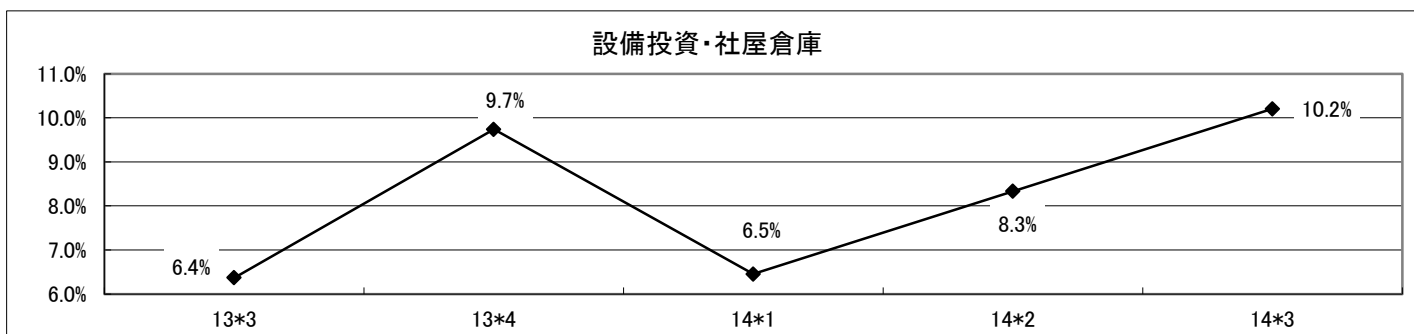
工作機械	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3
する	8 16.3%	6 14.6%	5 11.9%	5 10.4%	4 8.5%	3 6.0%	5 13.5%	5 13.5%	4 10.8%	3 14.3%	3 15.8%	0 0.0%	21 13.5%	18 12.5%	12 8.2%
しない	41 83.7%	35 85.4%	37 88.1%	43 89.6%	43 91.5%	47 94.0%	32 86.5%	32 86.5%	33 89.2%	18 85.7%	16 84.2%	18 100.0%	134 86.5%	126 87.5%	135 91.8%
総計	49 100.0%	41 100.0%	42 100.0%	48 100.0%	47 100.0%	50 100.0%	37 100.0%	37 100.0%	37 100.0%	21 100.0%	19 100.0%	18 100.0%	155 100.0%	144 100.0%	147 100.0%



・PC/ 事務機器	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3
する	4 8.2%	6 14.6%	3 7.1%	7 14.6%	11 23.4%	9 18.0%	8 21.6%	5 13.5%	4 10.8%	3 14.3%	7 36.8%	5 27.8%	22 14.2%	29 20.1%	21 14.3%
しない	45 91.8%	35 85.4%	39 92.9%	41 85.4%	36 76.6%	41 82.0%	29 78.4%	32 86.5%	33 89.2%	18 85.7%	12 63.2%	13 72.2%	133 85.8%	115 79.9%	126 85.7%
総計	49 100.0%	41 100.0%	42 100.0%	48 100.0%	47 100.0%	50 100.0%	37 100.0%	37 100.0%	37 100.0%	21 100.0%	19 100.0%	18 100.0%	155 100.0%	144 100.0%	147 100.0%

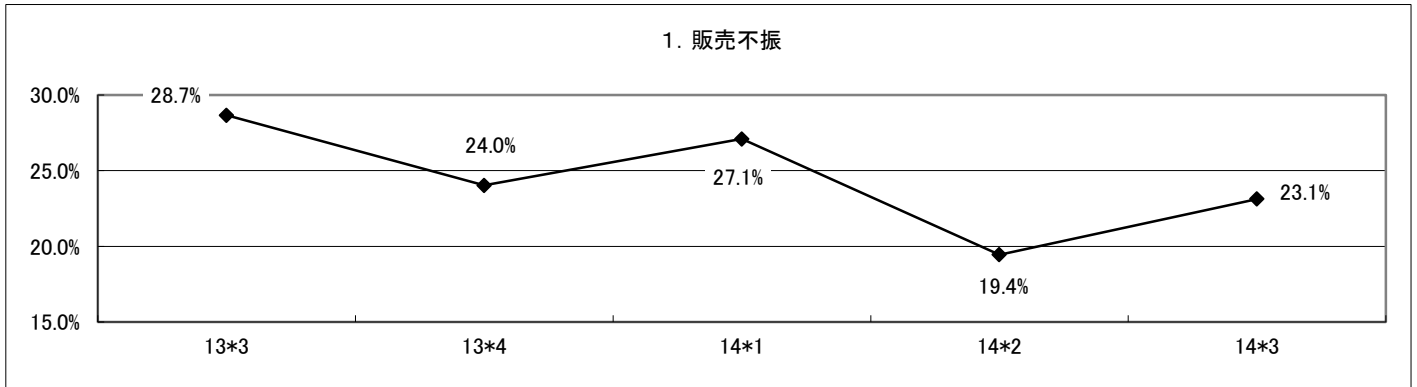


社屋倉庫	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3
する	5 10.2%	3 7.3%	7 16.7%	2 4.2%	2 4.3%	3 6.0%	2 5.4%	5 13.5%	4 10.8%	1 4.8%	2 10.5%	1 5.6%	10 6.5%	12 8.3%	15 10.2%
しない	44 89.8%	38 92.7%	35 83.3%	46 95.8%	45 95.7%	47 94.0%	35 94.6%	32 86.5%	33 89.2%	20 95.2%	17 89.5%	17 94.4%	145 93.5%	132 91.7%	132 89.8%
総計	49 100.0%	41 100.0%	42 100.0%	48 100.0%	47 100.0%	50 100.0%	37 100.0%	37 100.0%	37 100.0%	21 100.0%	19 100.0%	18 100.0%	155 100.0%	144 100.0%	147 100.0%

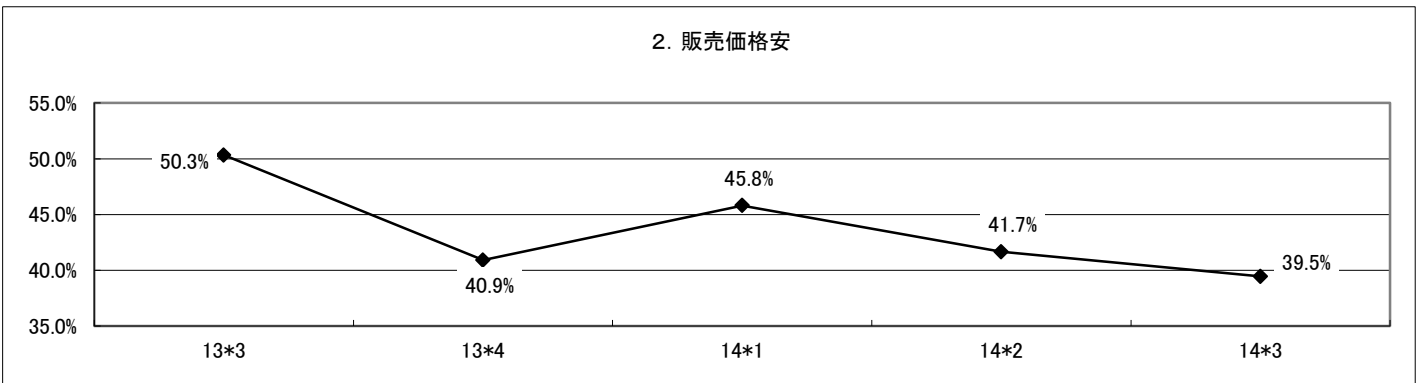


問9. 経営上の問題点

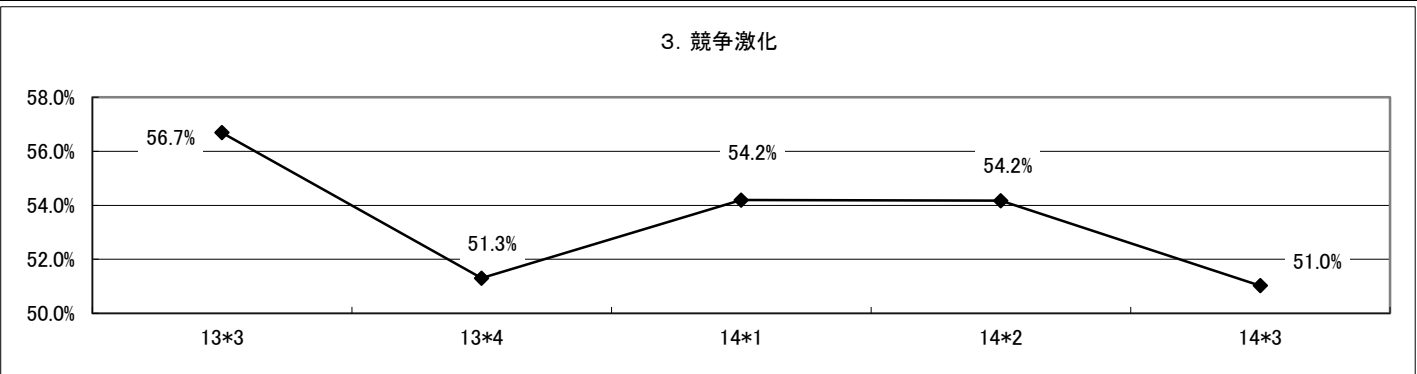
販売不振	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3
あり	17	13	8	8	5	6	13	8	14	4	2	6	42	28	34
	34.7%	31.7%	19.0%	16.7%	10.6%	12.0%	35.1%	21.6%	37.8%	19.0%	10.5%	33.3%	27.1%	19.4%	23.1%
なし	32	28	34	40	42	44	24	29	23	17	17	12	113	116	113
	65.3%	68.3%	81.0%	83.3%	89.4%	88.0%	64.9%	78.4%	62.2%	81.0%	89.5%	66.7%	72.9%	80.6%	76.9%
総計	49	41	42	48	47	50	37	37	37	21	19	18	155	144	147
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



販売価格安	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3
あり	24	16	16	24	17	22	15	15	13	8	12	7	71	60	58
	49.0%	39.0%	38.1%	50.0%	36.2%	44.0%	40.5%	40.5%	35.1%	38.1%	63.2%	38.9%	45.8%	41.7%	39.5%
なし	25	25	26	24	30	28	22	22	24	13	7	11	84	84	89
	51.0%	61.0%	61.9%	50.0%	63.8%	56.0%	59.5%	59.5%	64.9%	61.9%	36.8%	61.1%	54.2%	58.3%	60.5%
総計	49	41	42	48	47	50	37	37	37	21	19	18	155	144	147
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

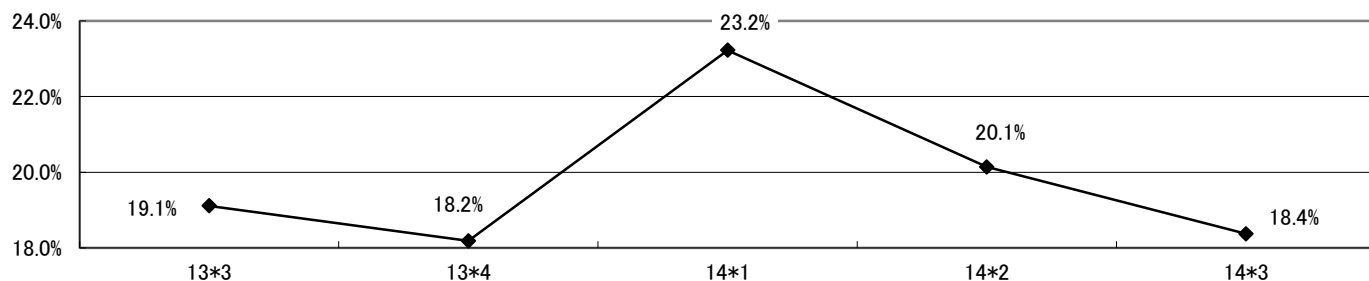


競争激化	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3
あり	26	20	20	25	24	23	21	22	19	12	12	13	84	78	75
	53.1%	48.8%	47.6%	52.1%	51.1%	46.0%	56.8%	59.5%	51.4%	57.1%	63.2%	72.2%	54.2%	54.2%	51.0%
なし	23	21	22	23	23	27	16	15	18	9	7	5	71	66	72
	46.9%	51.2%	52.4%	47.9%	48.9%	54.0%	43.2%	40.5%	48.6%	42.9%	36.8%	27.8%	45.8%	45.8%	49.0%
総計	49	41	42	48	47	50	37	37	37	21	19	18	155	144	147
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



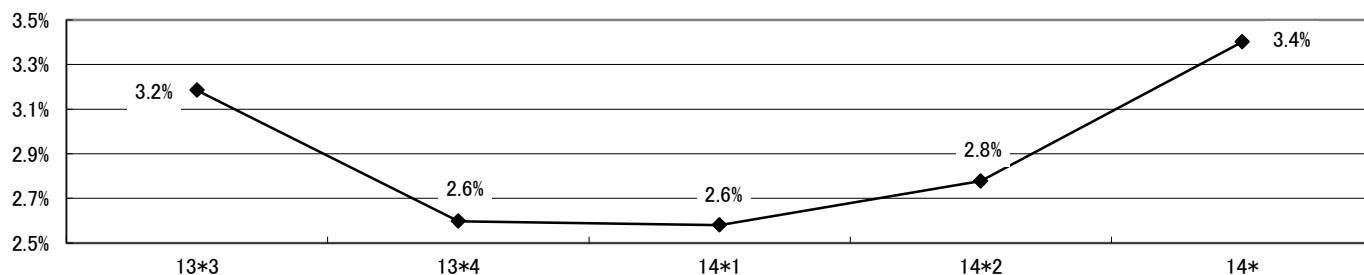
客先ニーズの変化	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3
あり	11	10	8	9	8	9	10	9	6	6	2	4	36	29	27
	22.4%	24.4%	19.0%	18.8%	17.0%	18.0%	27.0%	24.3%	16.2%	28.6%	10.5%	22.2%	23.2%	20.1%	18.4%
なし	38	31	34	39	39	41	27	28	31	15	17	14	119	115	120
	77.6%	75.6%	81.0%	81.3%	83.0%	82.0%	73.0%	75.7%	83.8%	71.4%	89.5%	77.8%	76.8%	79.9%	81.6%
総計	49	41	42	48	47	50	37	37	37	21	19	18	155	144	147
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

4. 客先ニーズの変化



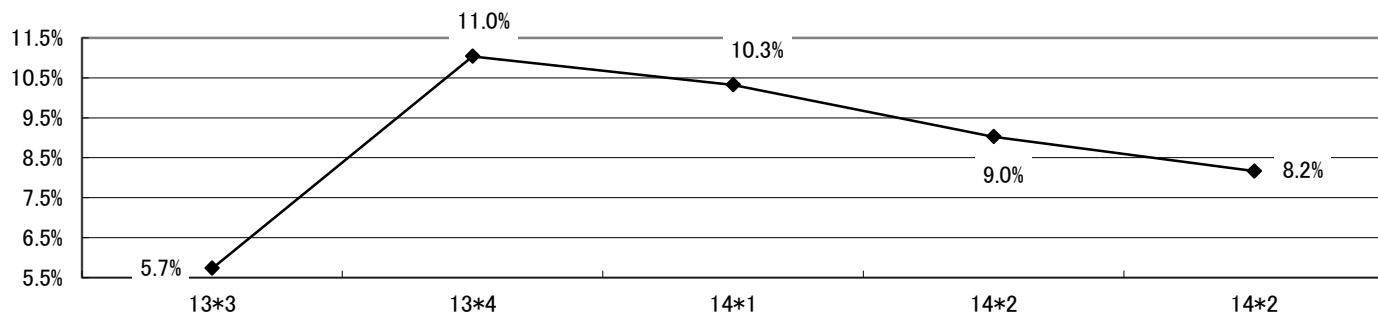
取引条件の悪化	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3
あり	3	1	1	0	1	2	1	1	2	0	1	0	4	4	5
	6.1%	2.4%	2.4%	0.0%	2.1%	4.0%	2.7%	2.7%	5.4%	0.0%	5.3%	0.0%	2.6%	2.8%	3.4%
なし	46	40	41	48	46	48	36	36	35	21	18	18	151	140	142
	93.9%	97.6%	97.6%	100.0%	97.9%	96.0%	97.3%	97.3%	94.6%	100.0%	94.7%	100.0%	97.4%	97.2%	96.6%
総計	49	41	42	48	47	50	37	37	37	21	19	18	155	144	147
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

5. 取引条件の悪化



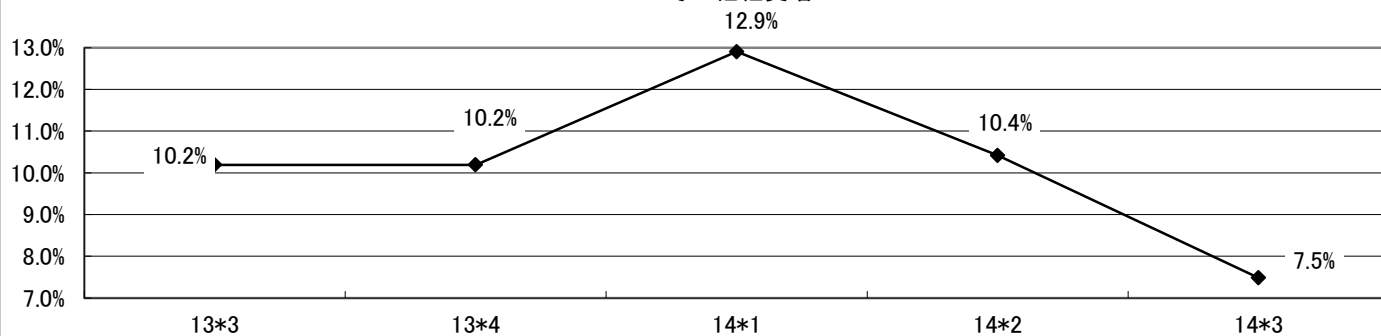
人件費増	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3
あり	4	4	2	4	3	5	6	5	3	2	1	2	16	13	12
	8.2%	9.8%	4.8%	8.3%	6.4%	10.0%	16.2%	13.5%	8.1%	9.5%	5.3%	11.1%	10.3%	9.0%	8.2%
なし	45	37	40	44	44	45	31	32	34	19	18	16	139	131	135
	91.8%	90.2%	95.2%	91.7%	93.6%	90.0%	83.8%	86.5%	91.9%	90.5%	94.7%	88.9%	89.7%	91.0%	91.8%
総計	49	41	42	48	47	50	37	37	37	21	19	18	155	144	147
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

6. 人件費増



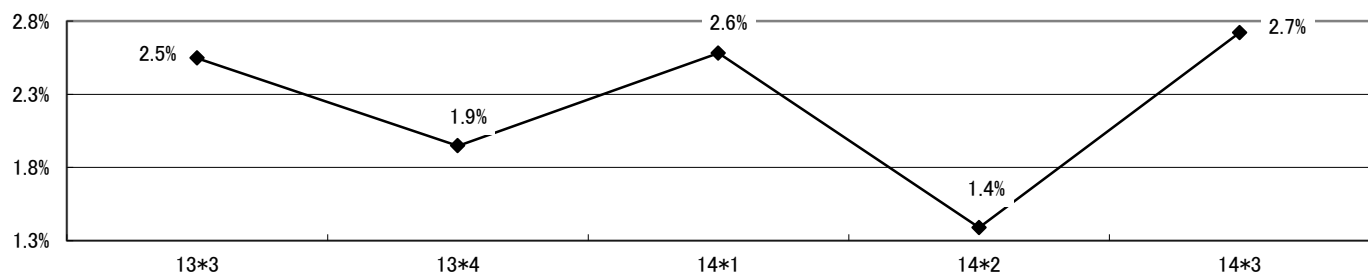
その他の 経費増	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3
あり	9	5	3	6	1	2	3	7	3	2	2	3	20	15	11
	18.4%	12.2%	7.1%	12.5%	2.1%	4.0%	8.1%	18.9%	8.1%	9.5%	10.5%	16.7%	12.9%	10.4%	7.5%
なし	40	36	39	42	46	48	34	30	34	19	17	15	135	129	136
	81.6%	87.8%	92.9%	87.5%	97.9%	96.0%	91.9%	81.1%	91.9%	90.5%	89.5%	83.3%	87.1%	89.6%	92.5%
総計	49	41	42	48	47	50	37	37	37	21	19	18	155	144	147
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

7. その他経費増



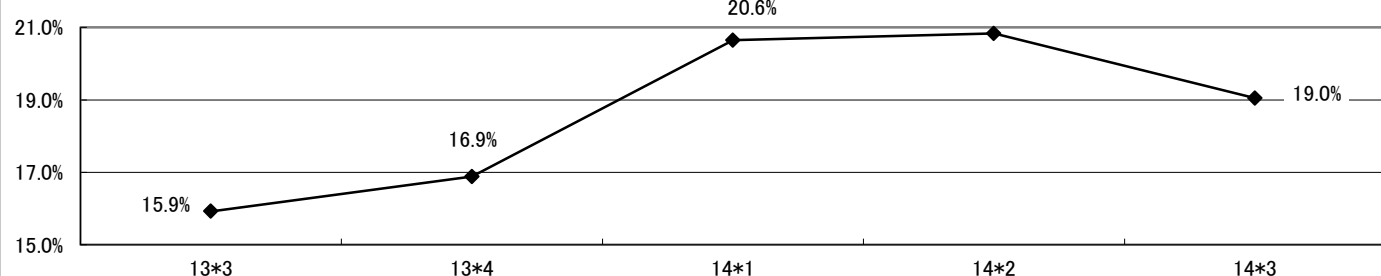
資金繰り	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3
あり	1	1	2	0	0	2	2	1	0	1	0	0	4	2	4
	2.0%	2.4%	4.8%	0.0%	0.0%	4.0%	5.4%	2.7%	0.0%	4.8%	0.0%	0.0%	2.6%	1.4%	2.7%
なし	48	40	40	48	47	48	35	36	37	20	19	18	151	142	143
	98.0%	97.6%	95.2%	100.0%	100.0%	96.0%	94.6%	97.3%	100.0%	95.2%	100.0%	100.0%	97.4%	98.6%	97.3%
総計	49	41	42	48	47	50	37	37	37	21	19	18	155	144	147
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

8. 資金繰り



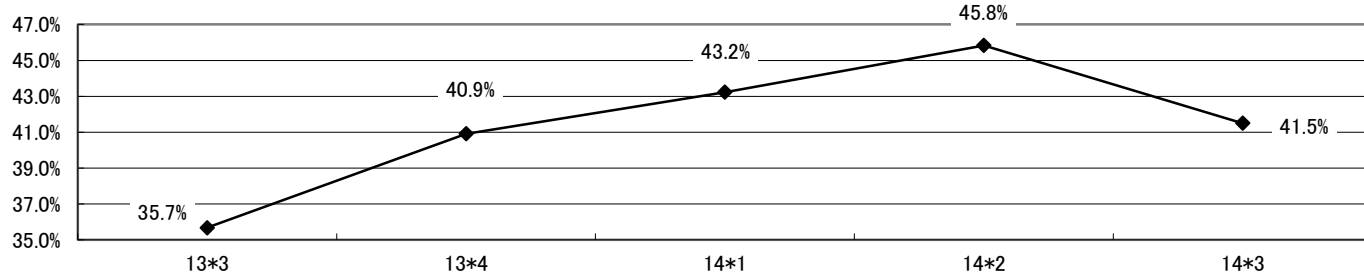
従業員確 保	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3
あり	10	8	8	11	13	11	7	6	7	4	3	2	32	30	28
	20.4%	19.5%	19.0%	22.9%	27.7%	22.0%	18.9%	16.2%	18.9%	19.0%	15.8%	11.1%	20.6%	20.8%	19.0%
なし	39	33	34	37	34	39	30	31	30	17	16	16	123	114	119
	79.6%	80.5%	81.0%	77.1%	72.3%	78.0%	81.1%	83.8%	81.1%	81.0%	84.2%	88.9%	79.4%	79.2%	81.0%
総計	49	41	42	48	47	50	37	37	37	21	19	18	155	144	147
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

9. 従業員の確保



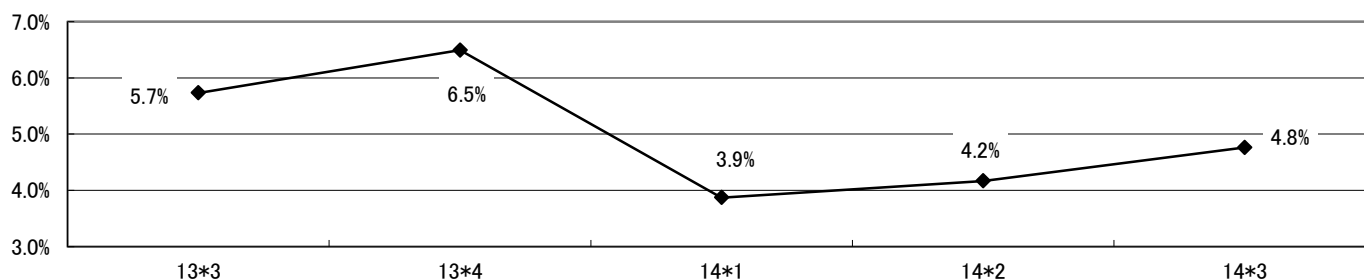
社員レベルアップ	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3
あり	23	23	23	18	15	17	16	18	14	10	10	7	67	66	61
	46.9%	56.1%	54.8%	37.5%	31.9%	34.0%	43.2%	48.6%	37.8%	47.6%	52.6%	38.9%	43.2%	45.8%	41.5%
なし	26	18	19	30	32	33	21	19	23	11	9	11	88	78	86
	53.1%	43.9%	45.2%	62.5%	68.1%	66.0%	56.8%	51.4%	62.2%	52.4%	47.4%	61.1%	56.8%	54.2%	58.5%
総計	49	41	42	48	47	50	37	37	37	21	19	18	155	144	147
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

10. 従業員のレベルアップ



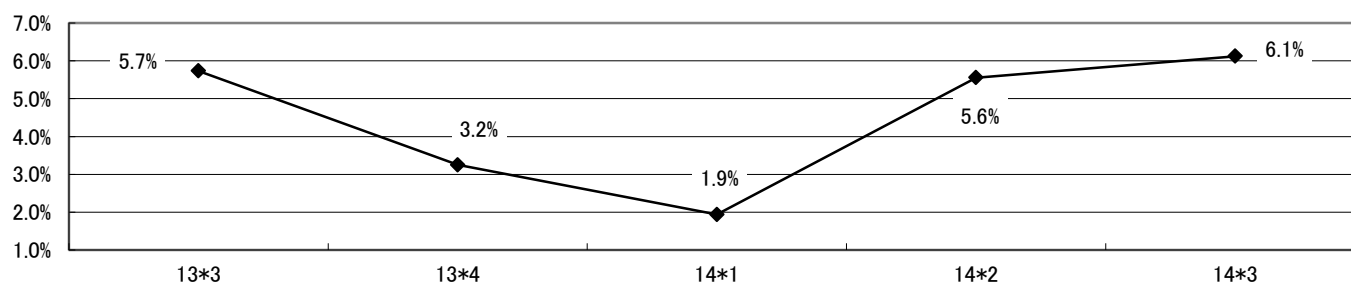
事業後継者	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3
あり	4	3	3	1	1	3	0	1	0	1	1	1	6	6	7
	8.2%	7.3%	7.1%	2.1%	2.1%	6.0%	0.0%	2.7%	0.0%	4.8%	5.3%	5.6%	3.9%	4.2%	4.8%
なし	45	38	39	47	46	47	37	36	37	20	18	17	149	138	140
	91.8%	92.7%	92.9%	97.9%	97.9%	94.0%	100.0%	97.3%	100.0%	95.2%	94.7%	94.4%	96.1%	95.8%	95.2%
総計	49	41	42	48	47	50	37	37	37	21	19	18	155	144	147
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

11. 事業後継者難

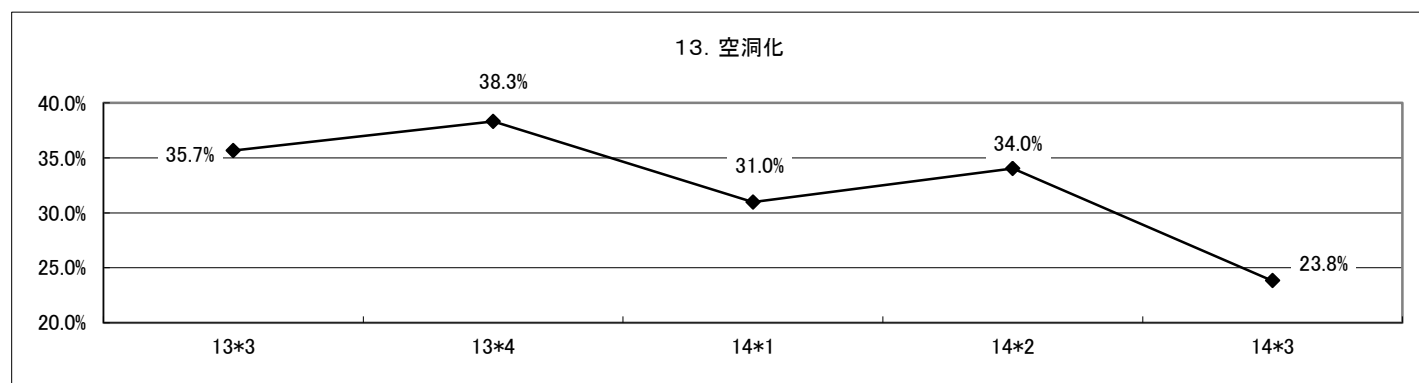


為替の変動	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3
あり	0	2	2	2	4	5	1	2	2	0	0	0	3	8	9
	0.0%	4.9%	4.8%	4.2%	8.5%	10.0%	2.7%	5.4%	5.4%	0.0%	0.0%	0.0%	1.9%	5.6%	6.1%
なし	49	39	40	46	43	45	36	35	35	21	19	18	152	136	138
	100.0%	95.1%	95.2%	95.8%	91.5%	90.0%	97.3%	94.6%	94.6%	100.0%	100.0%	100.0%	98.1%	94.4%	93.9%
総計	49	41	42	48	47	50	37	37	37	21	19	18	155	144	147
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

12. 為替の変動

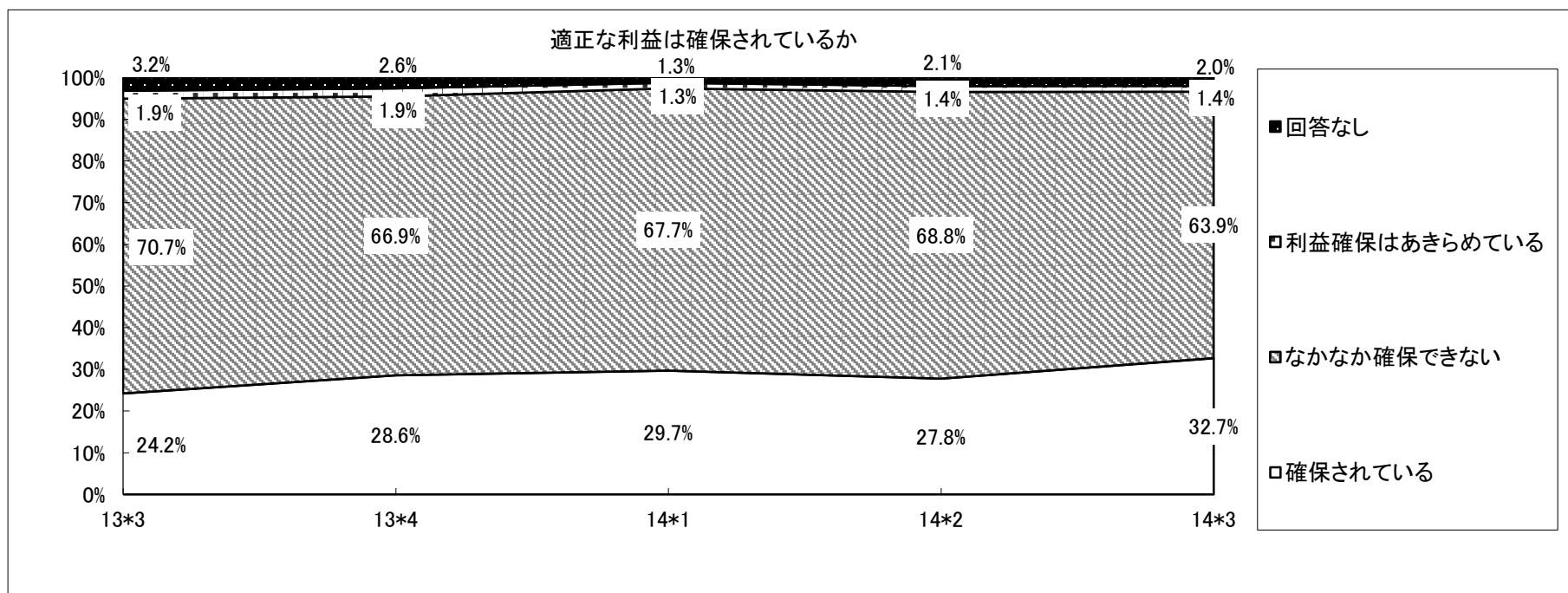


空洞化	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3
あり	17 34.7%	12 29.3%	11 26.2%	21 43.8%	23 48.9%	11 22.0%	7 18.9%	9 24.3%	10 27.0%	3 14.3%	5 26.3%	3 16.7%	48 31.0%	49 34.0%	35 23.8%
なし	32 65.3%	29 70.7%	31 73.8%	27 56.3%	24 51.1%	39 78.0%	30 81.1%	28 75.7%	27 73.0%	18 85.7%	14 73.7%	15 83.3%	107 69.0%	95 66.0%	112 76.2%
総計	49 100.0%	41 100.0%	42 100.0%	48 100.0%	47 100.0%	50 100.0%	37 100.0%	37 100.0%	37 100.0%	21 100.0%	19 100.0%	18 100.0%	155 100.0%	144 100.0%	147 100.0%



問10. 適正な利益は確保されているか

	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3	14*1	14*2	14*3
確保されている	10 20.4%	10 24.4%	12 28.6%	17 35.4%	15 31.9%	18 36.0%	12 32.4%	12 32.4%	13 35.1%	7 33.3%	3 15.8%	5 27.8%	46 29.7%	40 27.8%	48 32.7%
なかなか確保できない	36 73.5%	30 73.2%	26 61.9%	30 62.5%	30 63.8%	32 64.0%	25 67.6%	23 62.2%	24 64.9%	14 66.7%	16 84.2%	12 66.7%	105 67.7%	99 68.8%	94 63.9%
確保はあきらめている	2 4.1%	1 2.4%	2 4.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.3%	2 1.4%	2 1.4%
回答なし	1 2.0%	0 0.0%	2 4.8%	1 2.1%	2 4.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.6%	2 1.3%	3 2.1%	3 2.0%
総計	49 100.0%	41 100.0%	42 100.0%	48 100.0%	47 100.0%	50 100.0%	37 100.0%	37 100.0%	37 100.0%	21 100.0%	19 100.0%	18 100.0%	155 100.0%	144 100.0%	147 100.0%



問12. 滞留在庫の市場を協会のホームページで開設したら

	東京 14*2	大阪 14*2	名古屋 14*2	その他 14*2	総計
1. 是非使用したい	6 14.3%	4 8.0%	8 21.6%	5 27.8%	23 15.6%
2. 使用しない	5 11.9%	5 10.0%	4 10.8%	2 11.1%	16 10.9%
3. どちらとも言えない	21 50.0%	30 60.0%	21 56.8%	7 38.9%	79 53.7%
4. 回答なし	10 23.8%	11 22.0%	4 10.8%	4 22.2%	29 19.7%
総計	42 100.0%	50 100.0%	37 100.0%	18 100.0%	147 100.0%

